

令和 7 年

消 防 年 報

(令和 8 年版)



鎧港（美方郡香美町鎧）

美方広域消防本部

令和 8 年度 業務推進目標

- 1 防火対象物・危険物施設の予防対策の推進
- 2 火災予防対策及び災害対応力の充実強化
- 3 業務執行体制・執務環境の整備

はじめに

この消防年報は、令和7年中の美方広域消防本部の消防業務に関する諸事項を集録し、今後の消防行政を効果的に推進するための基本資料とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、管理、予防、危険物、消防団編は会計年度により、火災、救急救助、通信編は暦年をもって表しています。

令和8年7月

美方広域消防本部



目 次

管内の概要……………	3	〈 予 防 編 〉	
署所の概要……………	4	予 防 の 概 要……………	24
消防本部の沿革……………	5	予 防 業 務 の 主 な 足 跡……………	25
組 合 ・ 消 防 の 組 織……………	10	2－1 防火対象物の現況……………	26
事 務 分 掌……………	11	2－2 各種届出事務処理状況……………	27
消防救急デジタル無線施設……………	12	2－3 予防査察実施状況……………	29
消防力の整備指針と現有状況……………	13	2－4 防火対象物定期点検報告 制度状況……………	30
消 防 車 両……………	14	2－5 予防技術資格者配置状況……………	30
資 機 材 の 保 有 状 況……………	15	2－6 建築同意等処理状況……………	31
		2－7 防火講習会等実施状況……………	32
		2－8 防火映画等上映状況……………	32
		2－9 火災予防等資料配布状況……………	33
		2－10 中高層建物の状況……………	33
〈 管 理 編 〉		〈 危 険 物 編 〉	
令和 8 年度業務推進目標……………	16	危 険 物 の 概 要……………	34
1－1 職員の年齢……………	17	3－1 危険物施設状況……………	35
1－2 職員の勤続年数……………	17	3－2 許可施設の推移……………	36
1－3 職員の構成及び配置図……………	18	3－3 数量別危険物施設状況……………	36
1－4 消防吏員の取得資格・免許……………	19	3－4 危険物関係事務処理状況……………	37
1－5 職員研修・教育……………	20	3－5 危険物査察等実施状況……………	38
1－6 令和 7 年度消防関係予算 歳入歳出決算額……………	21	3－6 液化石油ガス届出及び査察 実施状況……………	39
1－7 令和 7 年度消防関係予算 性質別歳出決算額……………	21	3－7 高圧ガス査察実施状況……………	39
1－8 消防職員委員会の運営状況……………	22	3－8 火薬庫等査察実施状況……………	39
1－9 職員の体力測定……………	23		
1－10 情報公開の開示状況……………	23		

〈 火 災 編 〉

火 災 の 概 要	40
4－1 火災発生状況	41
4－2 町別火災発生状況	42
4－3 月別火災発生状況	43
4－4 時間帯別火災発生状況	44
4－5 曜日別火災発生状況	44
4－6 火災出動状況	45
4－7 覚知から放水開始までの 所要時間	45
4－8 放水開始から鎮火までの 所要時間	45
4－9 出火原因別火災発生状況	46
4－10 初期消火器具の使用状況	47
4－11 火災以外の災害出動状況	47

〈 救 急 救 助 編 〉

救 急 ・ 救 助 の 概 要	48
5－1 救急出動状況	49
5－2 町別救急出動状況	50
5－3 月別救急出動状況	51
5－4 曜日別救急出動状況	52
5－5 時間帯別救急出動状況	53
5－6 年齢別搬送状況	54
5－7 発生場所別搬送状況	55
5－8 傷病程度別搬送状況	55
5－9 現場到着所要時間別出動状況...	55

5－10 医療機関収容所要時間別 搬送状況	56
5－11 救急隊員が行った応急処置 等の状況	56
5－12 不搬送理由の状況	57
5－13 居住地別搬送状況	57
5－14 医療機関別搬送状況	58
5－15 支援出動状況	59
5－16 救急講習会実施状況	59
5－17 町別救助出動状況	60
5－18 発生場所別救助出動状況	60
5－19 事故種別救助出動、活動人員...	61
5－20 過去5年間の救助出動状況 ...	61

〈 通 信 編 〉

通 信 の 概 要	62
6－1 119番通報受信状況.....	63
6－2 Net119・Live119 利用状況.....	63

〈 消 防 団 編 〉

消 防 団 の 概 要	64
7－1 消防団の消防力	65
7－2 年齢別消防団員数	65
7－3 火災の発生状況と消防団員の 出動状況	66
7－4 消防団員の研修状況	66

管内の概要



美方広域消防本部は、兵庫県の最北西部に位置し、美方郡2町（香美町、新温泉町）をもって構成し、広大な管轄面積を有しています。

また、管内は山陰海岸国立公園や中国山地等の自然環境に恵まれるとともに、近年では道路状況の整備が急速に進んでおり、四季を通じて全国から海水浴、スキー、温泉などに多数の観光客が訪れる地域でもあります。

(R 8. 4. 1 現在)

区 分 \ 町 別		平 均 数 値 又は合計値	香 美 町	新 温 泉 町
面 積 (km ²)		609.58	368.57	241.01
山 林 面 積 (km ²)		394.67	316.77	77.90
人 口 (人)		26,956	14,638	12,318
世 帯 数 (世帯)		11,697	6,191	5,506
1 km ² 密 度	人 口 (人)	45.42	39.72	51.11
	世 帯 数 (世帯)	19.83	16.80	22.85
1 世 帯 平 均 人 数 (人)		2.30	2.36	2.24
65 歳 以 上 の 人 口 (人)		11,807	6,382	5,425
65 歳 以 上 の 人 口 率 (%)		43.80	43.60	44.04

署 所 の 概 要

《 消 防 本 部 （ 署 ） 》

所在地 兵庫県美方郡新温泉町今岡 257-1



敷地面積 3,932.89 m²

建物面積 延 1,291.89 m²

竣工 昭和 58 年 3 月

《 香 住 分 署 》

所在地 兵庫県美方郡香美町香住区一日市 609-4



敷地面積 3,946.69 m²

建物面積 延 490.35 m²

竣工 昭和 61 年 9 月

《 村 岡 出 張 所 》

所在地 兵庫県美方郡香美町村岡区和田 212-1



敷地面積 959.13 m²

建物面積 延 373.25 m²

竣工 昭和 58 年 3 月

消 防 本 部 の 沿 革

《消防本部発足までのあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|---|
| 56. | 9. 12 | 美方郡に広域常備消防設置の必要性が郡町長会において問題提起され、昭和57年4月1日開設を目途に、美方郡広域消防調査部会、美方郡広域常備消防推進協議会を設置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 1 | 美方郡広域常備消防設置準備室を温泉町役場内に設置し、職員2名を配置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 16 | 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令に基づく指定希望調査書を兵庫県知事に提出 |
| 57. | 1. 10 | 地方自治法第284条第1項の規定により、組合設立許可申請書を兵庫県知事に提出 |
| | 3. 1 | 兵庫県指令地第55号をもって組合設立許可 |

《消防本部発足後のあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|---|
| 57. | 4. 1 | 美方郡広域消防事務組合消防本部を開設
仮庁舎を兵庫県美方郡温泉町湯990-8 に定め、消防吏員21名、臨時事務職員1名を配置し消防業務を開始 |
| | 4. 15 | 救急自動車を神戸市より購入（本署配備） |
| | 8. 4 | 指令車、査察広報車を購入（本署配備） |
| | 8. 9 | 小型動力ポンプ付積載車を財団法人日本消防協会より寄贈（本署配備） |
| | 9. 4 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）並びに小型動力ポンプ（B-2級）を購入（本署配備） |
| 58. | 2. 14 | 救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（本署配備） |
| | 2. 23 | 救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに美方郡内4町農業協同組合より寄贈（出張所配備） |
| | 3. 26 | 消防本部（署）庁舎竣工並びに業務開始
村岡出張所庁舎竣工 |
| | 4. 1 | 小型動力ポンプ付積載車、救急自動車各1台、消防吏員6名を配備し村岡出張所業務開始 |
| | 7. 15 | 鳥取県東部広域行政管理組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 8. 1 | 養父郡広域事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 9. 21 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入（本署配備） |
| | 11. 25 | 化学消防ポンプ自動車（I型）を購入（本署配備） |
| 59. | 2. 1 | 北但広域消防事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 2. 1 | 消防吏員待機宿舎竣工 |
| | 3. 1 | 特殊作業車を温泉町ライオンズクラブからの寄付金を一部として購入（本署配備） |
| 60. | 3. 6 | 美方郡内、林野火災特別地域に指定 |
| | 11. 29 | 屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）を購入（本署配備） |
| 61. | 1. 19 | 消防庁長官、城崎郡香住町の消防常備化のため管内視察 |

4.	1	香住町が組合加入、組合名称を「美方広域消防事務組合」に変更
9.	20	香住分署庁舎竣工
9.	25	消防ポンプ自動車（CD－I型）を購入（分署配備）
10.	1	消防ポンプ自動車、救急自動車各1台、消防吏員13名を配備し香住分署業務開始
62.	1. 12	城崎町消防本部との間に「消防相互応援に関する協定」を締結
	11. 9	救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（分署配備）
63.	3. 1	訓練塔竣工
	11. 4	査察広報車を購入（分署配備）
	11. 29	水槽付消防ポンプ自動車（I－A型）を購入（分署配備）
元.	2. 28	香住町も含め、「美方郡、香住町林野火災特別地域」に指定
	11. 8	各署所に消毒室を設置
2.	3. 15	救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに香住町、美方郡内4町農業協同組合より寄贈（本署配備）
	7. 5	査察広報車を更新（本署配備）
3.	4. 1	指令車を更新（本署配備）
	7. 17	組織機構改革（課制導入）
4.	2. 24	消防ポンプ自動車（CD－I型）を社団法人日本損害保険会社より寄贈（出張所配備）
	3. 31	公用車を神戸市より譲り受け（本署配備）
	5. 1	救急自動車を更新（本署配備）
	7. 31	美方広域消防事務組合発足10周年記念式典
5.	10. 1	救急自動車を日本消防協会より寄贈（分署配備）
	11. 1	緊急通報システム運用開始
6.	2. 14	消防ポンプ自動車（CD－I型）を更新（本署配備）
	4. 1	公用車を更新（本署配備）
6.	8. 30	第3次消防体制整備計画を作成、これに基づき美方広域消防事務組合の職員定数を64人から11人増の75人に改正
7.	3. 10	積載車を広報車に更新（出張所配備）
	12. 21	特殊作業車を器材搬送車に更新（本署配備）
8.	10. 1	化学消防ポンプ自動車（I型）を更新（本署配備）
9.	1. 14	消防職員委員会設置
	1. 24	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
10.	2. 20	高度救急救命体制開始式典
	3. 21	広報車を更新（分署配備）
11.	3. 30	救急自動車を高規格救急自動車に更新（出張所配備）高度救命処置用資機材を導入
	11. 16	消防緊急通信指令施設竣工 美方コミュニティ消防センター竣工
12.	11. 22	消防ポンプ自動車（CD－I型）を更新（分署配備）
13.	2. 25	救急自動車を高規格救急自動車に更新（分署配備）高度救命処置用資機材を導入
	11. 16	広報車を更新（本署配備）
	11. 16	水槽付消防ポンプ自動車（I－B型）を更新（分署配備）

14.	1.	18	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
	7.	31	公用車を更新（本署配備）
15.	4.	1	第4次消防体制整備計画を作成
	11.	27	屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）をはしご付消防自動車（15m級）に更新（本署配備）
16.	7.	20	広報車を更新（出張所配備）
17.	4.	1	村岡町、美方町、香住町が合併し、香美町となり組合加入
	8.	5	情報基盤整備事業完了
	10.	1	浜坂町、温泉町が合併し、新温泉町となり組合加入
19.	3.	31	美方広域消防事務組合を解散
	4.	1	美方郡広域事務組合と統合し、消防本部名を「美方広域消防本部」に変更
20.	3.	1	美方広域消防本部ホームページを開設し、インターネット上に公開
	3.	25	高規格救急自動車を更新（本署配備）
21.	3.	30	化学消防ポンプ自動車（I型）を更新（本署配備）
	11.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
23.	3.	23	公用車を更新（本署配備）
	3.	28	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（出張所配備）
24.	2.	29	器材搬送車を更新（本署配備）
	3.	23	高規格救急自動車を更新（分署配備）
	11.	7	緊急通報システムセンター機器を更新
	12.	14	高規格救急自動車を更新（本署配備）
25.	1.	22	広報車を更新（本署配備）
	11.	18	ホイールローダを導入（本署配備）
26.	3.	12	高機能消防通信指令施設を更新
	4.	1	組織機構改革（署の組織変更）
	10.	2	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
27.	6.	16	連絡車を導入（本署配備）
	6.	19	本部訓練場舗装工事完了
28.	3.	15	消防救急デジタル無線設備の整備完了
	12.	23	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（本署配備）
29.	1.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	13	高規格救急自動車を更新（本署配備）
30.	3.	3	水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を更新（分署配備）
	12.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
	12.	20	本部訓練塔改修工事完了
元.	10.	1	三者間多言語通話システム導入
	12.	26	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
2.	3.	16	消防ポンプ自動車（CD-I型）を更新（分署配備）
	10.	1	NET119 緊急通報システム及びLive119 映像通報システム運用開始
	12.	25	広報車を更新（出張所配備）
3.	3.	5	指揮車を更新（本署配備）

- | | | | |
|----|-----|----|---|
| 4. | 2. | 12 | 高規格救急自動車を更新（分署配備） |
| | 11. | 25 | 高規格救急自動車を更新（本署配備） |
| | 12. | 22 | 公用車を更新（本署配備） |
| 5. | 3. | 23 | 通信指令設備主要機器（防災行政無線連動装置）交換工事完了 |
| | 12. | 28 | 女性職員用施設を整備 |
| 6. | 2. | 19 | 化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）の更新車両として救助工作車（Ⅱ型）を導入（本署配備） |
| | 4. | 1 | 女性消防吏員が隔日勤務を開始 |
| | 10. | 13 | はしご付消防自動車（15 m級）の更新車両として 13 mブーム付多目的消防ポンプ自動車（MV F）を導入（本署配備） |
| 7. | 10. | 29 | 高規格救急自動車を更新（本署配備） |

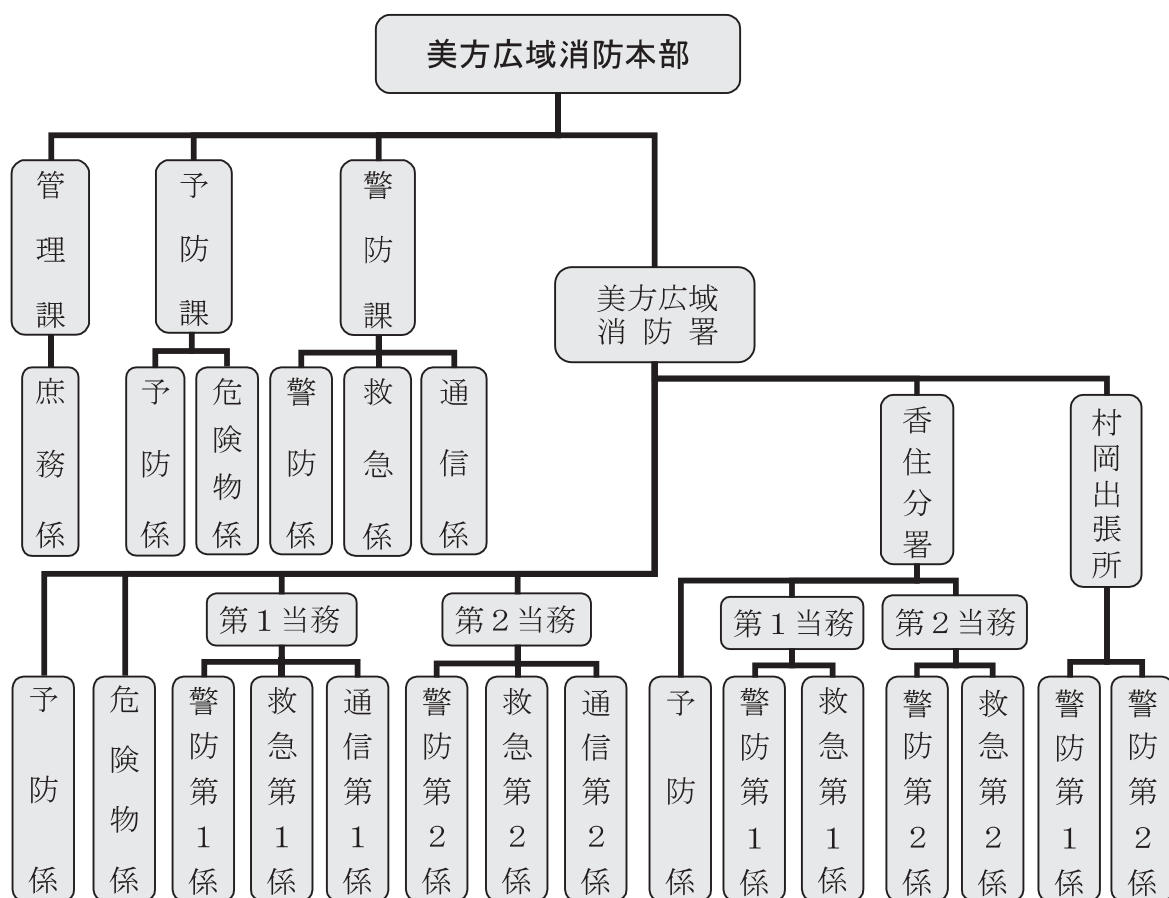
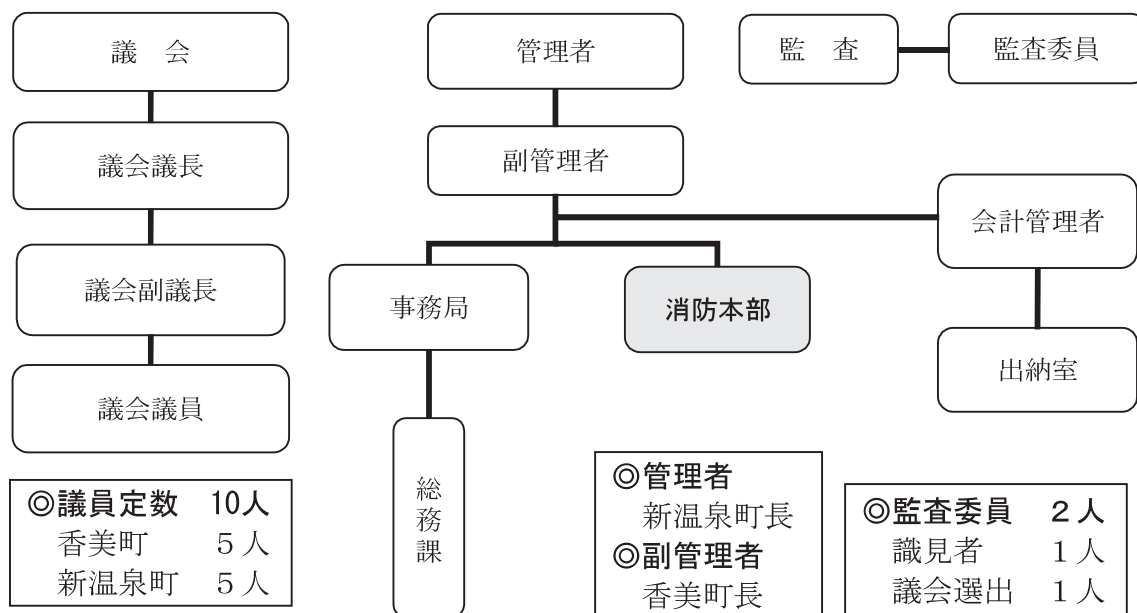
令和7年度 整備車両

令和7年10月配備 美方広域消防本部（高規格救急自動車）



組 合 ・ 消 防 の 組 織

(R 8 . 4 . 1 現 在)



事 務 分 掌

(R 8 . 4 . 1 現在)

課 名	係 名	事 務 分 掌
管 理 課	庶 務 係	☐ 組織、機構、制度等施策の企画調整に関する事 ☐ 消防業務に関する条例、規則等の整備、改廃に関する事 ☐ 消防力の整備指針及び消防施設等整備計画に関する事 ☐ 消防儀式、褒章、表彰その他栄典に関する事 ☐ 消防職員の任免、配置、服務、給与、勤務条件に関する事 ☐ 消防職員の衛生・健康管理、公務災害、福利厚生に関する事 ☐ 消防職員の採用試験、昇任試験、人事考課に関する事 ☐ 消防に係る議会に関する事 ☐ 消防財政の運営に関する事 ☐ 消防予算の編成及び決算に関する事 ☐ 消防予算の執行管理及び会計経理事務に関する事 ☐ 消防に係る財産の取得、管理及び処分に関する事 ☐ 消防事業に係る組合債に関する事 ☐ 消防庁舎の管理、電気・機械設備の保守管理に関する事 ☐ 物品の購入、出納、保管、修繕及び処分に関する事 ☐ 消防手数料の収納に関する事
予 防 課	予 防 係	☐ 予防業務の基本計画に関する事 ☐ 火災予防運動及び予防広報に関する事 ☐ 防火管理者の講習及び指導に関する事 ☐ 自衛消防組織等の育成指導に関する事 ☐ 建築確認及び許可の同意に関する事 ☐ 消防用設備等の規制及び指導に関する事 ☐ 防火対象物の違反処理に関する事 ☐ 防火対象物の定期点検、報告制度に関する事
	危 険 物 係	☐ 危険物業務の基本計画に関する事 ☐ 消防危険物施設の許認可、承認及び検査に関する事 ☐ 危険物の仮貯蔵及び仮取扱いに関する事 ☐ 危険物取扱者の育成及び指導に関する事 ☐ 消防危険物施設の査察及び違反処理に関する事 ☐ 指定可燃物の貯蔵及び取扱いに関する事 ☐ 火薬類、LPG、高圧ガスの保安に関する事 ☐ 危険物安全協会の指導に関する事

課 名	係 名	事 務 分 掌
警 防 課	警 防 係	☐ 警防業務及び救助業務の基本計画に関すること ☐ 警防及び救助車両、機械器具の整備計画に関すること ☐ 警防及び救助機械器具の研究及び改良に関すること ☐ 警防及び救助業務、技術の研究開発に関すること ☐ 職員の教育訓練、体力管理、安全管理に関すること ☐ 火災原因調査の研究及び調査員の指導に関すること ☐ 災害時の報告並びに警防及び救助統計に関すること ☐ 家庭防火の推進に関すること
	救 急 係	☐ 救急業務の基本計画に関すること ☐ 救急自動車及び救急機械器具の整備計画に関すること ☐ 救急業務及び救急技術の研究開発に関すること ☐ 救急隊員の教育訓練に関すること ☐ 救急搬送証明書の発行に関すること ☐ 感染防止対策に関すること ☐ 患者等搬送事業者の認定及び指導に関すること ☐ 応急手当の普及啓発に関すること
	通 信 係	☐ 災害活動の指揮及び通信統制に関すること ☐ 消防相互応援協定に関すること ☐ 火災警報、火災注意報の発令及び広報に関すること ☐ 通信施設の設置、保守管理及び運用計画に関すること ☐ 通信業務の統計に関すること ☐ 消防団員の教育訓練に関すること ☐ 消防協会及びまとい会の連絡調整に関すること

消防救急デジタル無線施設

(R 8. 4. 1 現在)

無 線 局 分 類		総 数	消 防 本 部	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		182 (31)	69 (31)	68	45
基 地 局		4	4		
移動局	車 載 用	88	16	35	37
	可搬型移動	3	3		
	携 帯 用	87 (31)	46 (31)	33	8

※ () はアナログ方式

消防力の整備指針と現有状況

(R 8. 4. 1 現在)

区 分		基 準 (A)	現 有 (B)	本部(署)	分署	出張所	充足率 (%) B / A
施設等	署 所	3	3	1	1	1	100.0
	消 防 用 車 両	11	15	8	4	3	136.4
	指 揮 車	1	1	1			100.0
	消防ポンプ自動車	4	5	2	2	1	125.0
	はしご付消防自動車	1	0				0.0
	救 助 工 作 車	1	1	1			100.0
	救 急 自 動 車	4	4	2	1	1	100.0
	器 材 搬 送 車		1	1			
	広 報 車		3	1	1	1	
	合 計	98	77	47	18	12	78.6
人員	指 揮 車	9	2	2			22.2
	消防ポンプ自動車	51	37	13	12	12	72.5
	はしご付消防自動車	0	0				
	救 助 工 作 車	15	8	8			53.3
	救 急 自 動 車	(36)	(36)	(18)	(9)	(9)	100.0
	通 信 員	5	5	5			100.0
	予 防 要 員	12	14 (9)	9 (5)	5 (4)		116.7
	庶務の処理等の人員	6	11	10	1		183.3

※ 再任用3名含む 救急自動車は乗り換え運用 予防要員の内()は消防ポンプ自動車兼任

消 防 車 両

(R 8 . 4 . 1 現在)

配置 場所	車 両 名 称	車 両 写 真	配置 年月	排気量 cc	総重量kg	全高mm	主な特徴
	メ ー カ ー (車種名)				全長mm	全幅mm	
消 防 本 部 (署)	指 揮 車		R 3. 3	1, 490	2, 190	2, 090	四輪駆動
	ト ヨ タ (タウンエース)				4, 080	1, 660	
	広 報 車		H25. 1	1, 990	2, 170	2, 040	ワイヤレス放送装置
	ス ズ キ (ラ ン デ ィ)				4, 680	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		H28. 12	4, 000	5, 435	2, 900	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 670	1, 900	四輪駆動
	器 材 搬 送 車		H24. 2	4, 000	6, 355	2, 570	テールゲート昇降装置 資器材収納ボックス×4 四輪駆動
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 250	1, 880	
	救 助 工 作 車 (II 型)		R 6. 2	5, 120	10, 900	3, 170	クレーン装置
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 880	2, 310	四輪駆動
	13mブーム付多目的消防ポンプ自動車		R 6. 10	5, 120	11, 940	3, 040	タンク水 900 リットル
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 430	2, 330	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		R 7. 10	2, 690	3, 165	2, 500	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		R 4. 11	2, 690	3, 145	2, 510	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 650	1, 890	四輪駆動
	連 絡 車		H27. 6	650	1, 410	1, 890	四輪駆動
	ダ イ ハ ツ (ハイゼットカーゴ)				3, 390	1, 470	
	公 用 車		R 4. 12	1, 490	1, 535	1, 540	四輪駆動
	ホ ン ダ (フ ィ ッ ト)				3, 990	1, 690	
香 住 分 署	広 報 車		H29. 1	1, 980	2, 110	2, 070	ワイヤレス放送装置
	ト ヨ タ (ヴォクシー)				4, 690	1, 690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		R 2. 3	4, 000	5, 805	2, 860	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 700	1, 900	四輪駆動
	水槽付消防ポンプ自動車 (I-B 型)		H30. 3	5, 120	10, 710	3, 150	タンク水 1, 500 リットル
	ヒ ノ (レ ン ジ ャ ー)				7, 300	2, 380	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		R 4. 2	2, 690	3, 185	2, 500	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動
村 岡 出 張 所	広 報 車		R 2. 12	1, 590	2, 070	2, 040	四輪駆動
	ニ ッ サ ン (バ ネット)				4, 410	1, 690	
	消防ポンプ自動車 (CD-I 型)		H23. 3	4, 000	5, 475	2, 830	A-2 級ポンプ
	ヒ ノ (デ ュ ト ロ)				5, 910	1, 880	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H30. 12	2, 690	3, 235	2, 490	両側スライドドア
	ト ヨ タ (ハイメディック)				5, 660	1, 890	四輪駆動

資機材の保有状況

(R 8 . 4 . 1 現在)

名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所	名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所
警 防 資 機 材	B-2級動力消防ポンプ	1	1			救 助 資 機 材	かぎ付きはしご	4	3	1	
	C-1級動力消防ポンプ	3	1	1	1		三連はしご	4	2	2	
	D-1級動力消防ポンプ	2	1		1		空気式救助マット	3	1	1	1
	65 mm ホース	240	85	92	63		救命索発射銃	2	1	1	
	50 mm ホース	174	75	51	48		救助用縛帯	7	4	2	1
	40 mm ホース	60	25	17	18		バスケット担架	6	2	2	2
	発電機	17	10	3	4		可搬ウインチ	3	1	1	1
	投光器	10	7	2	1		マンホール救助器具	2	1	1	
	管そう	22	10	8	4		マット型空気ジャッキ	2	1	1	
	泡ノズル	10	5	4	1		油圧ジャッキ	1	1		
	背負い器	42	17	13	12		油圧スプレッダー	3	1	1	1
	ホースバッグ	18	6	8	4		油圧カッター	1	1		
	簡易水槽	6	2	2	2		エンジンカッター	3	1	1	1
	ジェットシューター	35	18	8	9		ガス溶断機	1	1		
	ウォーターチャージャー	3	1	1	1		チェーンソー	3	1	1	1
救 急 資 機 材	患者監視装置	5	3	1	1		鉄線カッター	10	4	4	2
	半自動式除細動器	5	3	1	1		空 気 鋸	2	1	1	
	AED(自動体外式除細動器)	3	1	1	1		万 能 斧	15	8	5	2
	自動式心肺蘇生器	5	3	1	1		ハンマー	7	4	1	2
	自動式吸引器(車固定用含)	10	6	2	2		携帯用コンクリート破断器具	1	1		
	血圧計(車両固定含)	12	6	3	3		ハンマドリル	1	1		
	パルスオキシメータ	8	4	2	2		可燃性ガス測定器	3	1	1	1
	血糖測定器	5	3	1	1		空気呼吸器	21	10	7	4
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	4	2	1	1		送排風機	4	2	1	1
	酸素吸入器(車固定用含)	23	13	5	5		化学防護服	7	7		
	メインストレッチャー	5	3	1	1		陽圧式化学防護服	4	4		
	全脊柱固定用バックボード	14	7	3	4		救命胴衣	45	24	16	5
	脊柱固定用ケッド	4	2	1	1		救命浮環	12	5	4	3
	スクープストレッチャー	10	4	3	3		救命ボート	2	2		
	集団救急用担架	24	13	7	4		熱画像直視装置	4	2	1	1
	オゾンガス発生装置	3	1	1	1		雪中検索棒	11	5		6
	オゾン水生成器	3	1	1	1		冬山救助服一式	8	4		4

管

理

編

令和８年度 業務推進目標

1 防火対象物・危険物施設の予防対策の推進

- (1) 未把握対象物の実態把握及び消防用設備等の設置指導
- (2) 防火対象物及び危険物施設等の適正な維持管理指導
- (3) 違反防火対象物及び違反危険物施設に対する是正措置
- (4) 予防広報活動のより一層の推進

2 火災予防対策及び災害対応力の充実強化

- (1) 火災予防対策の推進
- (2) 緊急消防援助隊受援体制の確立
- (3) 応急手当の普及啓発の推進及び救急車適正利用の推進
- (4) 人材育成による災害対応力の充実強化

3 業務執行体制・執務環境の整備

- (1) 個人用防火装備及び情報基盤機器の更新整備
- (2) 電子申請等の普及推進
- (3) ハラスメント撲滅の推進
- (4) 公共施設等総合管理計画に基づく庁舎の計画的な改修の推進

1-1 職員の年齢

(R 8. 4. 1 現在)

階級 年齢	年齢分布		総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士
	5	10	76(3)	1	12	24	14	16(3)	9
～ 19			4						4
20 ～ 21			4						4
22 ～ 23			5					4	1
24 ～ 25			6					6	
26 ～ 27			7				3	4	
28 ～ 29			7				5	2	
30 ～ 31			3				3		
32 ～ 33			5			3	2		
34 ～ 35			1			1			
36 ～ 37			3			3			
38 ～ 39			2			2			
40 ～ 41			2			2			
42 ～ 43			1			1			
44 ～ 45			3			3			
46 ～ 47			4			4			
48 ～ 49			2			2			
50 ～ 51			4		3	1			
52 ～ 53			2		2				
54 ～ 55			1			1			
56 ～ 57			5		5				
58 ～ 59			5	1	2	1	1		
60 ～			0(3)					(3)	

※ () 再任用職員

1-2 職員の勤続年数

(R 8. 4. 1 現在)

階級 勤続年数	総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士
総 数	76(3)	1	12	24	14	16(3)	9
5 年 未 満	19(3)					10(3)	9
5 年以上 10 年未満	13				7	6	
10 年以上 15 年未満	8			2	6		
15 年以上 20 年未満	9			9			
20 年以上 30 年未満	8			8			
30 年 以 上	19	1	12	5	1		

※ () 再任用職員

1-3 職員の構成及び配置図

(R 8. 4. 1 現在)

階級別 所属別		総 数	消 防 吏 員	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数		76 ⁽¹⁰⁾ ③	76 ⁽¹²⁾ ③	1	12 (4)	24 (4)	14 (2)	16 ⁽¹⁾ ③	9
消 防 本 部		46 ⁽⁷⁾ ③	46 ⁽⁷⁾ ③	1	9 (3)	13 (4)	6	9 ③	8
消 防 長		1	1	1					
次 長		1	1		1				
管 理 課	課 長	1	1		1				
	副 課 長	2	2		2				
	課長補佐								
庶 務 係	係 長	(2)	(2)		(2)				
	係 員	7	7			2	1		4
予 防 課	課 長	1	1		1				
	副 課 長	1	1		1				
	課長補佐	1	1			1			
予 防 係	係 長	(1)	(1)			(1)			
	係 員	3 ①	3 ①			1		2 ①	
危 険 物 係	係 長	(1)	(1)		(1)				
	係 員	2	2				1	1	
警 防 課	課 長	1	1		1				
	副 課 長	2	2		2				
	課長補佐	3	3			3			
	係 員	①	①					①	
警 防 係	係 長	(2)	(2)			(2)			
	係 員	9	9			1	1	3	4
救 急 係	係 長	2	2			2			
	係 員	6	6			2	2	2	
通 信 係	係 長	1 (1)	1 (1)			1 (1)			
	係 員	2 (①)	2 (①)				1	1 ①	
香 住 分 署		18 (4)	18 (4)		2	7	4 (2)	5 (2)	
分 署 長		1	1		1				
予 防 係	係長※1	1	1		1				
	係 員	(4)	(4)				(2)	(2)	
当 務 隊 長 ※2		2	2			2			
警 防 係 長		2	2			2			
警 防 係 員		5	5				2	3	
救 急 係 長		2	2			2			
救 急 係 員		5	5			1	2	2	
村 岡 出 張 所		12 (1)	12 (1)		1 (1)	4	4	2	1
出 張 所 長		1	1		1				
警 防 係 長		2 (1)	2 (1)		(1)	2			
警 防 係 員		9	9			2	4	2	1

() 内の数字は他の係を兼務する人員 ○数字は再任用職員

※1 消防本部予防課副課長兼務

※2 消防本部警防課課長補佐兼務

1-4 消防吏員の取得資格・免許

(R 8. 4. 1 現在)

階級別 資格・免許別			総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士
車 両	普 通 1 種		73	1	12	24	14	16	6
	中 型		27			9	11	7	
	大 型 1 種		41	1	12	18	8	2	
	け ん 引 1 種								
	大 型 特 殊 1 種		3		2	1			
無 線	陸上特殊無線技士		73	1	12	24	14	16	6
	アマチュア無線技士		7		5	1	1		
危 険 物	甲 種								
	乙 種	第 3 類							
		第 4 類	25		5	13	5	2	
		第 6 類	1			1			
	丙 種		9		4	3	1	1	
消 設 備 防 士	乙 種	第 4 類							
		第 6 類	2		1	1			
		第 7 類							
予 検 防 技 術 定	防 火 査 察		13		1	6	5	1	
	消 防 用 設 備 等		5			3	2		
	危 険 物		8		1	5	2		
指 導 救 命 士			2			2			
救 急 救 命 士	急 救 命 士		27	1	6	13	5	2	
	認 定 救 急 救 命 士		35	1	6	17	8	3	
J P T E C			35	1	6	17	8	3	
I C L S			37	1	6	16	8	6	
M C L S			17	1	8	8			
P C E C			13		4	8	1		
P E M E C			6			5	1		
小 型 船 舶 操 縦 士			9		4	4	1		
潜 水 士			27	1	11	14	1		
ウ ォ ー タ ー ダ イ バ ー			18		5	12	1		
小 型 移 動 式 ク レ ーン			17			8	4	5	
玉 掛 け 技 能 講 習			20		1	6	4	9	
ガ ス 溶 接 技 能 講 習			23	1	6	15	1		
特定化学物質等作業主任者			1		1				
衛 生 管 理 者			1		1				

※ 再任用職員除く

1—5 職員研修・教育

(R 8 . 4 . 1 現在)

教 育 内 容			累計 修了 者数	7 年度 修了者 数	教 育 内 容			累計 修了 者数	7 年度 修了者 数
総 数			413	20	消 防 大 学 校	幹 部 教 育 特 別 教 育 学 校	初 級 幹 部 科	6	
消 防 大 学 校	総 合 教 育	本 科					中 級 幹 部 科	2	
		上 級 幹 部 科					上 級 幹 部 科	1	
		幹 部 研 修 科					災 害 現 場 指 揮 科	2	1
	専 科 教 育	警 防 科	2				は し ご 自 動 車 科	7	
		予 防 科					潜 水 科	9	
		救 急 科					通 信 指 令 科 (通信担当研修含む)	4	
		救 助 科	3				ポ ン プ 操 法 研 修 (ポンプ講習会含む)	10	2
		火 災 調 査 科					小 型 自 動 車	10	2
	消 防 専 科 教 育 学 校	初 任 教 育	73	6			救 急 救 命 士 追 加 講 習 (認定救命士にかかる講習)	22	
		警 防 科	14				救 急 救 命 士 養 成 課 程	24	1
		特 殊 災 害 科	10				指 導 救 命 士 養 成 研 修	4	
		予 防 査 察 科	10	1			研 山 岳 救 助 技 術 研 修	15	
		危 険 物 科	7				修 救 助 技 術 研 修	9	
		火 災 調 査 科	12	1			兵 庫 県 市 町 振 興 課 研 修 (H12 ～ 集 計)	28	
		救 急 科	70	6			緊 急 自 動 車 運 転 者 特 別 研 修	31	
		救 助 科	28				※現職者のみ集計(再任用職員除く)		

1－6 令和7年度 消防関係予算 歳入歳出決算額

(単位：円)

項 目		決 算 額	予 算 額	備 考
歳 入	分担金及び負担金	737,925,000	737,925,000	
	使用料及び手数料	477,300	301,000	
	財 産 収 入	1,617,772	1,618,000	
	繰 越 金	1,813,000	1,813,000	
	諸 収 入	14,339,486	13,850,000	
	消 防 債	11,300,000	11,300,000	
	国 庫 支 出 金	14,467,000	14,467,000	
	合 計	781,939,558	781,274,000	
歳 出	常 備 消 防 費	716,863,879	725,411,000	
	消 防 施 設 費	54,697,430	54,699,000	
	公 債 費	631,745	1,164,000	
	合 計	772,193,054	781,274,000	

1－7 令和7年度 消防関係予算 性質別歳出決算額

(単位：円)

項 目	決 算 額	比 率	備 考
人 件 費	625,687,611	81.0%	
物 件 費	73,567,381	9.5%	
維 持 補 修 費	1,825,478	0.2%	
補 助 費 等	8,003,771	1.1%	
普 通 建 設 事 業 費	54,467,000	7.1%	
公 債 費	631,745	0.1%	
積 立 金	40,068	0.0%	
扶 助 費	7,970,000	1.0%	
合 計	772,193,054	100.0%	

1－8 消防職員委員会の運営状況

1 職員からの意見提出件数

意見の区分 (消防組織法第17条第1項及び美方広域消防本部消防職員委員会運営規程に基づく)	令和6年度 提出意見数	令和7年度 提出意見数
提出意見件数	11	7
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利に関する事	8	6
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品に関する事	2	1
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設に関する事	1	
上記区分以外の意見		

2 消防職員委員会の構成及び意見取りまとめ者 (R8.4.1現在)

委員会の構成	委員長	消防長指名	職員推薦	意見取りまとめ者
合計	9	4	4	4
管理職	1		1	1
管理職以外	7	4	3	3

3 令和7年度 消防職員委員会の開催状況・回数

委員会開催時期	合計	年度前半	年度後半
委員会開催回数	1	1	

4 令和7年度 消防職員委員会の審議結果

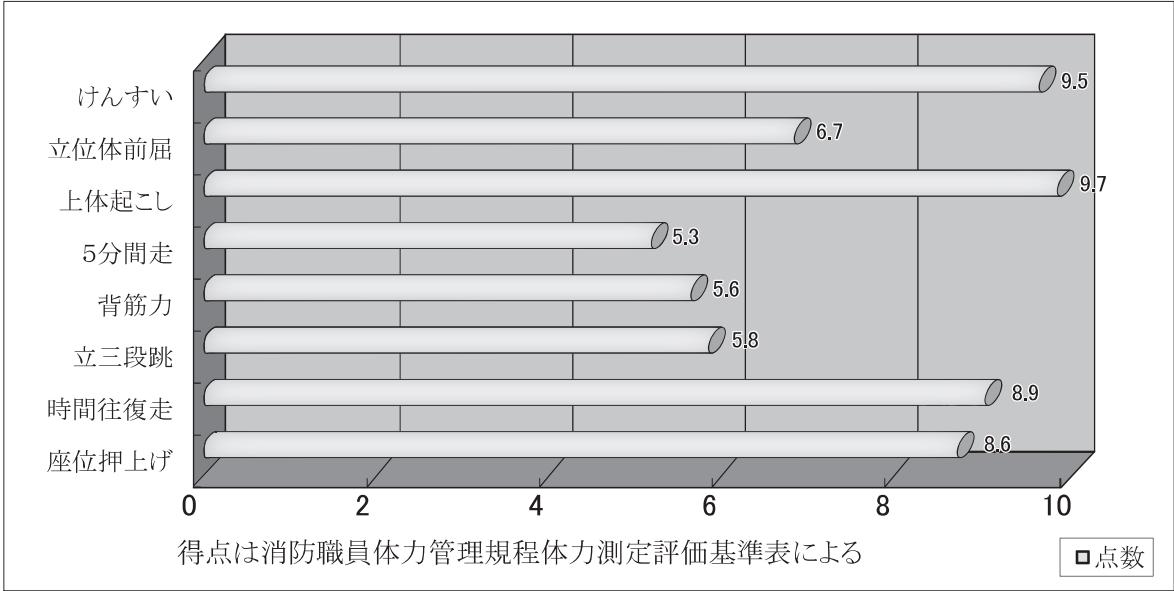
審議結果の区分 審議された意見の区分	実施が 適当である	諸問題を検討 する必要がある	実施は 困難である	現行どおり でよい	その他
合計	2	4	1	0	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利	1	4	1		
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品	1				
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設					
審議対象外					

5 令和7年度 消防職員委員会の審議結果に対する消防長の処置結果

審議結果の区分 審議された意見の区分	実施を 決定	実施に 向け検討	諸問題 を検討	実施は 困難	現行 どおり	対応を 未決定
合計	2	0	3	2	0	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利	1		3	2		
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品	1					
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設						

1ー9 職員の体力測定

令和7年10月30日、31日両日に実施した職員の体力測定の結果（平均）を10点満点のグラフに表しました。



各種目の平均・最高値 (平均年齢 36.5 歳)				級別認定基準・分布状況 (%)		
種 目 別	平均値	最高値	10点認定値	級 別	総合得点 種目別必要点	(%)
けんすい(回)	15.6	25	16	1 級	総合得点 72点以上 種目別必要点 5点	28.0
立位体前屈(cm)	13.9	25	22	2 級	総合得点 56～71点 種目別必要点 4点	32.0
上体起こし(回/30秒)	32.2	40	30	3 級	総合得点 40～55点 種目別必要点 3点	0.0
5分間走(m・屋内 80m周回)	1,167	1,370	1,450	4 級	総合得点 24～39点 種目別必要点 2点	4.0
背筋力(kg)	157.0	197	207	5 級	総合得点 9～23点 種目別必要点 1点	12.0
立三段跳(m)	6.7	7.8	7.8	6 級	総合得点 8点以下	24.0
時間往復走(m/15秒)	49.1	57	47			
座位押上げ(回/30kg)	22.1	38	25			

10点認定値とは種目別に設定された最高点必要値。この値は年齢により推移するもので、全年齢中の最高値を記載。

1ー10 情報公開の開示状況

情報公開条例第33条第2項による情報公開の概要は次のとおりです。

(R 7. 4. 1～R 8. 3.31)

開示請求 件 数	1 件	そのうち	開 示	1 件
			一部開示	0 件
			非 開 示	0 件

予

防

編

予 防 の 概 要

認知症高齢者グループホーム火災など、近年の多発する小規模施設における火災死傷者の発生は、地域社会や住民に大変な不安を与えています。

このような火災を、未然に防止し被害を軽減するには、様々な危険要素を含む各用途の防火対象物の構造等の規制はもとより、実施体制に係る個々の実情に十分配慮し、より実効性のある「安全確保」が必要となります。

そこで、管理権原者をはじめ防火の責任者を中心とした自主的な防火管理体制の確保と推進のため、自衛消防訓練や各種届出事項の徹底及び立入検査時の立会い指導等に傾注し、現況実態の把握に努めさせるとともに、消防同意、消防用設備等の設置維持及び管理の状況や避難経路に係る不適事項については、即時に対応できる体制づくりに努めています。

また、消防法令の違反是正のため関係機関との連携を図るなど、より一層の防火安全に努めるとともに、法令改正等の周知については、より早く、よりの確な情報を共有する組織づくりを合わせて実施し、火災等災害に強い体制づくりに期するよう予防業務を推進しています。



防 火 教 室（香住幼稚園）

予防業務の主な足跡

6月 2日～ 6月 6日	トライやるウィーク (浜坂中学校4名、夢が丘中学校1名)
6月 16日～ 7月 9日	夏季旅館・民宿組合防火講習会(香住区)
6月 25日～ 7月 1日	夏季旅館・民宿組合防火講習会(浜坂、七釜、諸寄)
8月 21日～ 8月 22日	甲種防火管理新規講習(美方広域消防本部)
10月 9日～ 11月 12日	防火教室(香美町、新温泉町)
11月 9日～ 11月 15日	秋季火災予防運動
11月 11日	高層建物火災防ぎょ訓練(佳泉郷井づつや)
11月 22日	ハチ北観光協会防火講習会
11月 29日～ 12月 3日	防火ポスター展(新温泉町民センター)
11月 30日	防火ポスター展表彰式(新温泉町民センター)
12月 9日～ 12月 15日	防火ポスター展(香住区中央公民館)
12月 17日～ 12月 22日	防火ポスター展(浜坂先人記念館以命亭)
1月 20日	文化財火災防ぎょ訓練(大乘寺)
3月 1日～ 3月 7日	春季火災予防運動
3月 5日	福祉施設火災防ぎょ訓練(やすらぎの里)
3月 19日	甲種防火管理再講習(美方広域消防本部)



甲種防火管理新規講習会

2-1 防火対象物の現況

(R8. 3.31 現在)

用 途 別		町 別	総数	香 美 町			新 温 泉 町			
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数			1,723	999	599	290	110	724	439	285
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館								
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	8	4	3	1		4	2	2
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	性風俗関連特殊営業等								
3	ニ	カラオケボックス等								
	イ	待 合 ・ 料 理 店								
	ロ	飲 食 店	36	25	6	16	3	11	5	6
4		百貨店・マーケット・店舗・展示場	37	22	12	10		15	8	7
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	180	139	106	23	10	41	22	19
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	75	31	25	5	1	44	24	20
6	イ	(1) 病 院 等	2					2	2	
		(2) 診 療 所 等								
		(3) 助 産 所 等	3	3	2	1				
		(4) (1)(2)を除く病院・診療所等	11	5	2	3		6	2	4
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	17	10	7	2	1	7	3	4
		(2) 救 護 施 設								
		(3) 乳 児 院								
		(4) 障 害 児 入 所 施 設								
		(5) 障害者支援施設等	2	2	2					
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター等	17	10	4	3	3	7	4	3
		(2) 更 生 施 設								
		(3) 保育所・児童養護施設等	9	4	2	1	1	5	4	1
		(4) 児童発達支援センター等	1	1		1				
		(5) 障害者支援施設等	9	6	5	1		3	2	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6	6	4	2				
7		小学校・中学校・高等学校	47	26	16	7	3	21	17	4
8		図書館・博物館・美術館	13	4	2	2		9	5	4
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場								
	ロ	イ以外の公衆浴場	6	4	1	2	1	2	1	1
10		車 両 停 車 場	5	3	1		2	2	2	
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	66	38	19	15	4	28	22	6
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	237	154	112	32	10	83	58	25
	ロ	映画・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	29	16	10	5	1	13	7	6
	ロ	飛行機格納庫								
14		倉 庫	155	94	63	23	8	61	52	9
15		前各項に該当しない事業場	453	243	108	96	39	210	102	108
16	イ	複合用途（特定対象物）	155	80	49	21	10	75	46	29
	ロ	複合用途（非特定対象物）	132	59	34	15	10	73	48	25
17		重 要 文 化 財	12	10	4	3	3	2	1	1

【150㎡以上 [17項は、150㎡未満も含む]】

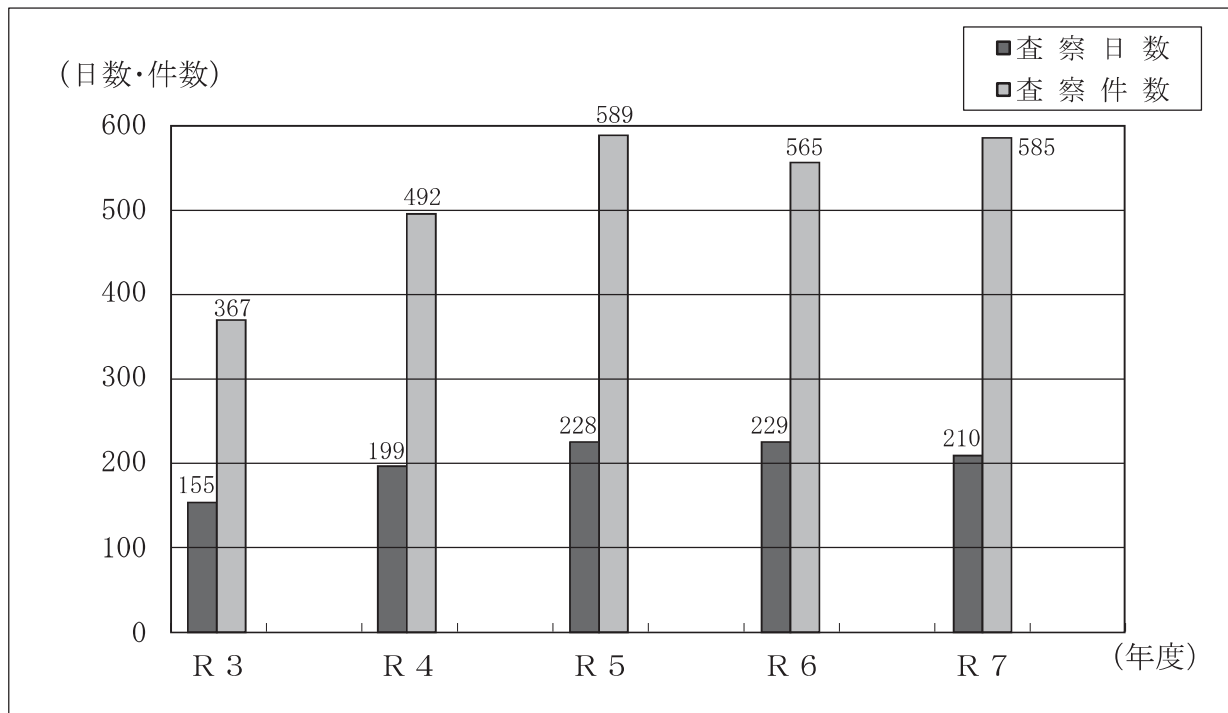
2-2 各種届出事務処理状況

区 分		月 別	総 数	4	5	6
総 数			2,587	251	152	168
消 防 法	防 火 管 理 者 選 (解) 任 届 出 書		116	39	4	7
	消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書		140	53	4	9
	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書		186	11	5	12
	工 事 整 備 対 象 設 備 等 着 工 届 出 書		28	1	2	5
	消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書		618	34	28	29
	防 火 対 象 物 点 検 報 告 特 例 認 定 申 請 書		4			
	防 火 対 象 物 定 期 点 検 報 告 書		12			
	消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付 書		80	7	2	7
	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱(廃止)届出書		9			1
火 災 予 防 条 例	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書		103	9	4	9
	消 防 用 設 備 等 工 事 計 画 届 出 書		39	1		3
	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 (廃 止) 届 出 書		16	1	2	3
	裸 火 使 用 等 許 可 申 請 書		1			1
	炉・厨房設備・ボイラー設置届出書		25	1	3	1
	変電・発電・蓄電池設備設置届出書		16	1	1	1
	サウナ設備・ネオン設備設置届出書					
	水素ガスを充てんする気球の届出書					
	火 煙 上 昇 ・ 煙 火 打 上 げ 届 出 書		90	13	7	8
	催 物 開 催 届 出 書		10	3	1	1
	水 道 断 水 ・ 減 水 届 出 書		18		2	3
	道 路 工 事 届 出 書		178	18	21	13
	露 店 等 の 開 設 届 出 書		28	3	2	3
	消 防 設 備 業 届 出 書		6	1		2
	指定可燃物貯蔵取扱(廃止)届出書		1			
そ の 他	自 衛 消 防 訓 練 実 施 結 果 書		412	21	27	20
	自 衛 消 防 訓 練 届 出 書		142	9	10	10
	消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願		12			5
	改 修 結 果 (計 画) 書		260	22	26	13
	防 火 対 象 物 休 止 ・ 廃 止 届 出 書		26	3	1	2
	旅 館 に 関 する 通 知 申 請 書		3			
	防 火 管 理 者 再 交 付 申 請 書		8			

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

7	8	9	10	11	12	1	2	3
235	138	306	319	198	228	155	186	251
4	4	15	17	5	4	3	6	8
5	4	15	19	7	4	4	6	10
16	16	7	26	11	24	13	17	28
2	1	2	1	2	2	5	2	3
79	28	132	83	38	65	33	32	37
			2			2		
	1	2	2		1	2	2	2
10	1	8	10	11	8	5	1	10
	2	2	1		1	1		1
13	7	9	15	8	6	3	9	11
8	1	2	7	2	5	5	3	2
	2	1			2	2		3
	4	3	4	3	2	1		3
2	1	1		4		1	2	2
6	6	2	5	6	2	6	2	27
2	1		2					
1	1	3	3	3			2	
15	14	21	12	10	13	14	19	8
5	2	5	6	1				1
	1		1	1				
			1					
32	16	28	48	44	51	34	37	54
11	6	14	25	13	8	6	12	18
2		1	1	1	1	1		
20	18	21	25	26	27	12	30	20
		8	3	2	1		3	3
2					1			
	1	4				2	1	

2-3 予防査察実施状況



年 度 区 分	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
査 察 日 数	155	199	228	229	210
査 察 件 数	367	492	589	565	585

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

査 察 日 数		210	査 察 実 施 件 数	指 導 内 容						
査察延べ時間		250時間00分		計	防 火 管 理	防 炎	消 防 用 設 備 等	建 築 構 造	条 例 届 出	そ の 他
査察延べ人員		1, 450								
総 数			585	718	185	27	281	16	120	89
※ 特 定	旅 館 ・ ホ テ ル		245	255	65	12	109	1	38	30
	そ の 他		196	316	84	15	128	8	37	44
非 特 定			144	147	36	0	44	7	45	15

※ 旅館・ホテル、病院等不特定多数の者が出入りする防火対象物を特定防火対象物という。

2-4 防火対象物定期点検報告制度状況

(R 8. 3. 31 現在)

防火対象物 定期点検 報告対象物		定期点検 対象物 数	定期点検 対象物 数	特例認定 対象物 数	未点検 対象物 数
総 数		45 (30)	10 (4)	32 (24)	3 (2)
	1号	24 (9)	9 (3)	13 (5)	2 (1)
	2号	21 (21)	1 (1)	19 (19)	1 (1)
香 美 町		24 (19)	5 (2)	19 (17)	
	1号	8 (3)	5 (2)	3 (1)	
	2号	16 (16)		16 (16)	
	香 住 区	17 (13)	4 (1)	13 (12)	
	1号	5 (1)	4 (1)	1	
	2号	12 (12)		12 (12)	
	村 岡 区	6 (5)	1 (1)	5 (4)	
	1号	2 (1)	1 (1)	1	
	2号	4 (4)		4 (4)	
	小 代 区	1 (1)		1 (1)	
	1号	1 (1)		1 (1)	
	2号				
新温泉町		21 (11)	5 (2)	13 (7)	3 (2)
	1号	16 (6)	4 (1)	10 (4)	2 (1)
	2号	5 (5)	1 (1)	3 (3)	1 (1)
	浜坂地域	8 (2)	4 (1)	3 (1)	1
	1号	7 (1)	4 (1)	2	1
	2号	1 (1)		1 (1)	
	温泉地域	13 (9)	1 (1)	10 (6)	2 (2)
	1号	9 (5)		8 (4)	1 (1)
	2号	4 (4)	1 (1)	2 (2)	1 (1)

※ () 内は旅館・ホテル

- ・1号とは、特定防火対象物のうち収容人員が300人以上のものをいう。
- ・2号とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途部分が地階又は3階以上に存し、当該階に階段が2ヶ所以上設けられていないものをいう。

2-5 予防技術資格者配置状況

(R 8. 3. 31 現在)

予 防 技 術 資 格 者 の 数								
防 火 査 察 専 門 員			消 防 用 設 備 等 専 門 員			危 険 物 専 門 員		
検定 合格者	附則第4 項適用者	合計	検定 合格者	附則第4 項適用者	合計	検定 合格者	附則第4 項適用者	合計
4	2	6	2	2	4	1		1

- ・消防本部及び消防署等の機関には、建築物の大規模化・複雑化等に伴い高度化・専門化する予防業務を的確に行うため、火災の予防に関する高度な知識及び技術を有する「予防技術資格者」を配置することとされています。

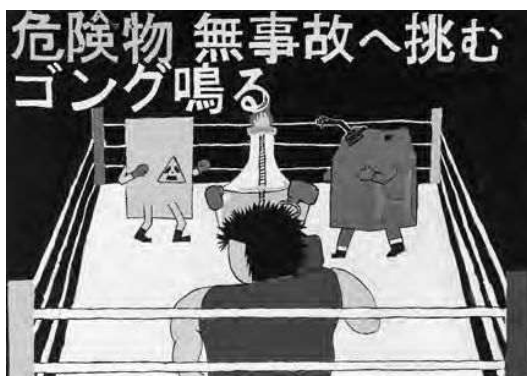
2-6 建築同意等処理状況

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

町 別 年度・区分別		総 数	香 美 町				新 温 泉 町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
R 3 年 度		28	9	7	2		19	17	2
R 4 年 度		37	21	19	1	1	16	13	3
R 5 年 度		27	14	14			13	12	1
R 6 年 度		19	14	14			5	5	
R 7 年 度	総 数		23	16	14		2	7	7
	新 築	計	23	16	14		2	7	7
		同 意	23	16	14		2	7	7
		不同意・返送							
	増 築 等	計							
		同 意							
		不同意・返送							
	令 別 表 対 象 物		21	14	12		2	7	7
	一 般 住 宅 等		2	2	2				

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
建 築 通 知	59	41	37	38	24

防火ポスター



美方郡広域事務組合管理者表彰最優秀賞



美方郡広域事務組合消防長表彰最優秀賞

２－７ 防火講習会等実施状況

(Ｒ 7. 4. 1～Ｒ 8. 3. 31)

区 分		実施回数	参加人員	時 間	指導人員
総 数		73	2,746	90時間30分	308
訓練指導	旅館・ホテル等	3	48	2時間40分	8
	病院・福祉施設	7	185	5時間10分	11
	学 校・幼 稚 園	13	1,078	14時間50分	24
	そ の 他	6	232	5時間45分	10
防 火 教 室		12	635	13時間40分	88
甲種防火管理新規講習		1	35	10時間00分	8
甲 種 防 火 管 理 再 講 習		1	19	3時間00分	4
防火講習会	旅館・ホテル等	13	123	11時間25分	32
	婦 人 防 火 ク ラ ブ				
	地 区 自 主 防 災 会	1	50	1時間15分	2
	高 齢 者	1	35	0時間45分	1
	そ の 他	2	36	2時間30分	2
庁 舎 見 学		12	240	17時間30分	116
危 険 物 講 習 会		1	30	2時間00分	2

２－８ 防火映画等上映状況

※備品貸出で使用したDVDを含む。

(Ｒ 7. 4. 1～Ｒ 8. 3. 31)

題 名	回 数	人 員
マジカルプータの火あそびはあぶないよ	5	252
未然に防ごう！電気器具火災～身近に潜む火災危険～	10	105
ゆるサイと火災・防災再かくにん！	1	50
総数	16	407

2－9 火災予防等資料配付状況

(R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)

総 数	広 報 紙	防火チラシ	火災予防運動 ポ ス タ ー
22,725	22,000		725

2－10 中高層建物の状況

(R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)

階数別 町 別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
総 数	275	143	95	42	6	132	62	70
	(56)	(41)	(22)	(16)	(3)	(15)	(3)	(12)
3 F	203	109	73	32	4	94	47	47
	(31)	(27)	(16)	(10)	(1)	(4)	(2)	(2)
4 F	45	23	16	6	1	22	10	12
	(13)	(10)	(4)	(5)	(1)	(3)	(1)	(2)
5 F	16	9	5	3	1	7	3	4
	(4)	(3)	(2)		(1)	(1)		(1)
6 F	6	2	1	1		4	1	3
	(4)	(1)		(1)		(3)		(3)
7 F	4					4	1	3
	(3)					(3)		(3)
8 F								
9 F	1					1		1
	(1)					(1)		(1)

※ () 内は旅館・ホテル

危 險 物 編

危険物の概要

消防法で定められている指定数量以上の危険物を貯蔵し又は取り扱っている施設は、令和8年3月31日現在165施設あり、施設区分では主に地下タンク貯蔵所49施設、給油取扱所35施設、移動タンク貯蔵所35施設などとなっています。

これらの施設は、ひとたび火災、漏えいなどの事故を起こすと人命や周囲に与える影響が大きいため、位置、構造、設備の技術基準及び貯蔵、取扱いの方法が厳しく制限されており、この規制が遵守されているかどうかを確認するため査察を119件実施、48件の不備事項の改善を図りました。

さらに、県から事務の移譲を受けた液化石油ガスの工事施工場所や一般高圧ガス消費場所、火薬類貯蔵場所への立入検査も実施しています。



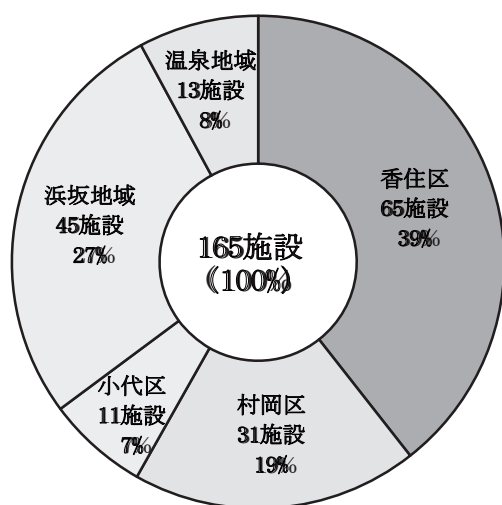
令和7年度 危険物火災防ぎょ訓練

3-1 危険物施設状況

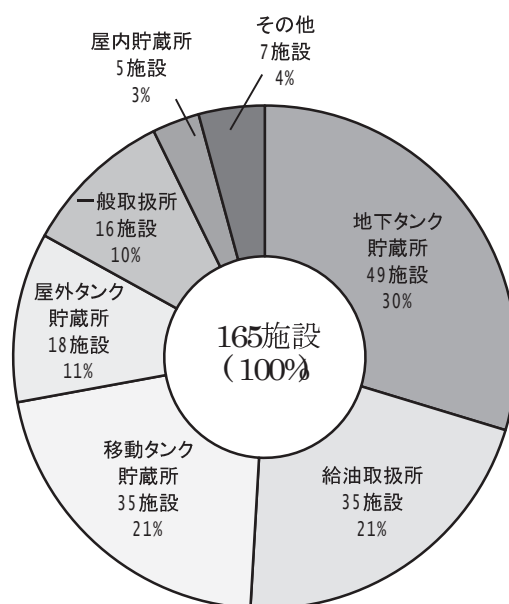
(R 8. 3. 31 現在)

製造所等の別 町 別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂 地域	温泉 地域
総 数	165	107	65	31	11	58	45	13
貯 蔵 所	114	76	47	21	8	38	32	6
屋 内	5	3	3			2	2	
屋 外 タ ン ク	18	13	13			5	5	
屋 内 タ ン ク	2					2		2
地 下 タ ン ク	49	33	10	18	5	16	13	3
簡 易 タ ン ク	1	1	1					
移 動 タ ン ク	35	23	19	1	3	12	11	1
屋 外	4	3	1	2		1	1	
取 扱 所	51	31	18	10	3	20	13	7
給 油								
営 業	20	12	6	5	1	8	5	3
自 家 用	13	7	1	5	1	6	3	3
船 舶	2	2	2					
一 般	16	10	9		1	6	5	1

地域別施設状況

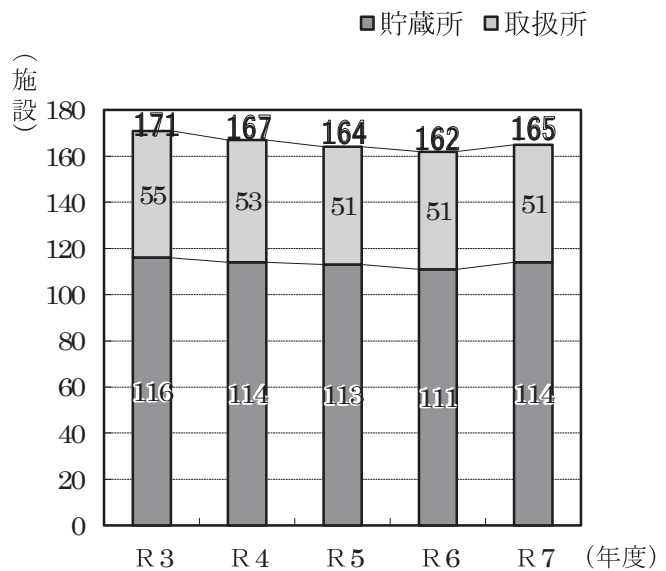


製造所等別施設状況



3-2 許可施設の推移

年度 施設	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
施設総数	171	167	164	162	165
貯蔵所	116	114	113	111	114
取扱所	55	53	51	51	51



3-3 数量別危険物施設状況

(R 8. 3. 31 現在)

製造所等の別 指定数量の倍数	総 数	貯 蔵 所								取 扱 所		
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外		給 油	一 般
総 数	165	114	5	18	2	49	1	35	4	51	35	16
5 倍 以 下	49	44	3	1	1	17	1	19	2	5	1	4
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	36	30	2	2	1	19		5	1	6	3	3
10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	37	22		5		11		5	1	15	9	6
50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	29	17		10		1		6		12	9	3
100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	6									6	6	
150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	7	1				1				6	6	
200 倍 を 超 え る も の	1									1	1	

3-4 危険物関係事務処理状況

(R 7. 4. 1～R 8. 3. 31)

製造所等の別 事務処理内容		総 数	貯 蔵 所							取扱所	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般
総 数		397	3	10	4	164		47	3	124	42
許 可	設 置	3						3			
	変 更	10	1	1						6	2
完 成 検 査	設 置	3						3			
	変 更	10	1	1						6	2
仮 使 用 承 認		6		1						5	
保 安 監 督 者 選 任・解 任											
廃 止 届											
軽 微 変 更 届		17			1	8				8	
譲 渡 引 渡		1			1						
危 険 物 取 扱 作 業 従 事 者 届		96			2	46		1	2	29	16
予 防 規 程 認 可											
定 期 点 検 結 果 届		136	1	5		51		34	1	31	13
地下タンク・配管点検計画		13				13					
地下タンク・配管点検結果		68		1		44				18	5
移動タンク水圧試験結果		6						6			
自衛消防訓練実施結果書		24								20	4
そ の 他		4		1		2				1	

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
事 務 処 理 総 数	424	448	425	414	397

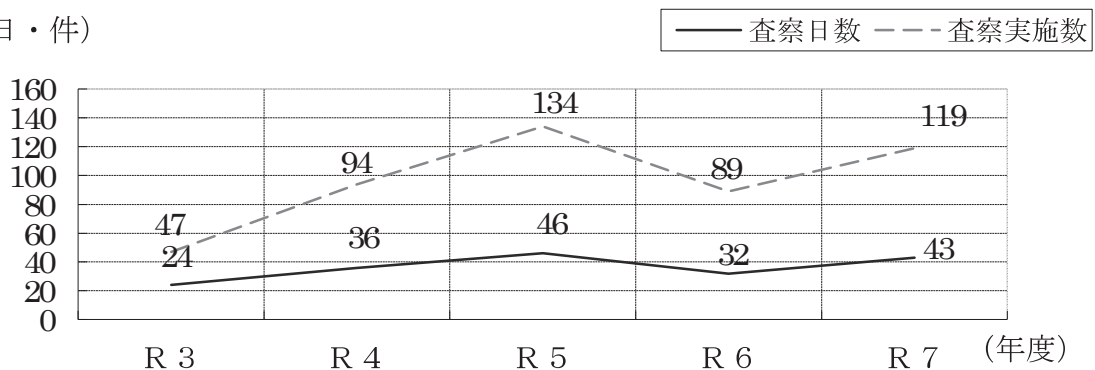
3-5 危険物査察等実施状況

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

査 察 日 数		43日	現 有 施 設 数	査 察 実 施 数	指 導 内 容	消 防 用 設 備 等	位 置 ・ 構 造	貯 蔵 ・ 取 扱	そ の 他	完 成 検 査	中 間 検 査
査 察 延 べ 時 間		41時間10分									
査 察 延 べ 人 数		371人									
総 数			165	119	48	3	34	1	10		
貯 蔵 所	屋 内	5	5	4	1	3					
	屋 外 タ ン ク	18	18	3		3					
	屋 内 タ ン ク	2	1								
	地 下 タ ン ク	49	26	11	1	7	1	2			
	簡 易 タ ン ク	1	1								
	移 動 タ ン ク	35	25	5				5			
	屋 外	4	2	1		1					
取 扱 所	給 油	35	31	20		17		3			
	一 般	16	10	4	1	3					

区 分 \ 年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
査 察 日 数	24	36	46	32	43
査 察 実 施 数	47	94	134	89	119

(日・件)



3-6 液化石油ガス届出及び査察実施状況

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

届 出	査 察
5	5

- * 届出及び査察の対象施設は、液化石油ガス500kgを越え3,000kg未満の供給施設をいう。

3-7 高圧ガス査察実施状況

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

査 察	緊 急 措 置
6	0

- * 査察対象は、酸素ボンベやアセチレンガスボンベ等の高圧ガス消費場所をいう。
- * 緊急措置とは、高圧ガスの消費の一時禁止又は制限を行うことをいう。

3-8 火薬庫等査察実施状況

(R 7. 4. 1 ~ R 8. 3. 31)

区 別 項 目	合 計	火 薬 庫		庫外貯蔵所
		1 級	煙 火	販 売 業 者
対 象 数	2	1	0	1
査 察 実 施 数	2	1	0	1
違 反 者 数	0			
違 反 件 数	0			

- * 査察対象は、火薬庫並びに火薬類保管場所をいう。

火

災

編

火 災 の 概 要

火 災 件 数	20 件
焼 損 棟 数	13 棟
建 物 焼 損 面 積	557 m ²
林 野 焼 損 面 積	21 a
死 者	0 人
負 傷 者	2 人
損 害 額	6,077万8千円

令和7年中の火災件数は20件で、前年に比べ3件増加しており、過去5年間で最も多くなっています。

火災種別ごとの件数を前年と比較すると、建物火災は8件で増減なし、林野火災は2件で1件増加、車両及び船舶火災の発生はなく、その他の火災は10件で5件増加しています。

火災件数を構成町別にみると、香美町が12件、新温泉町が8件となっています。

火災件数を月別にみると、4月に5件、7月に4件、8月に3件、3月・5月・11月に各2件、2月・10月に各1件発生しています。

時間帯別火災発生状況をみると、20件中19件が日中（7時台から18時台まで）に発生しています。

火災による死者はなく、負傷者は2人発生しています。

火災件数20件のうち、13件（65%）で初期消火を実施しており、その内5件（38%）で初期消火に成功し、延焼拡大を防止しています。

出火原因をみると、「たき火」が7件と最も多く、次いで「火入れ」、「その他」及び原因の特定に至らなかった「不明」が各2件となっています。

「たき火」、「火入れ」、「焼却火」を合わせると10件で、屋外での火の使用によるものが半数を占めています。



「香美町香住区一日市 建物火災」

4-1 火災発生状況

年 別 項目別	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和6年と令和7年の比較	
						増 減	増減率(%)
火 災 件 数	18	14	13	17	20	3	17.6
建 物	11	6	5	8	8		
林 野		1		1	2	1	100.0
車 両		3		3		△ 3	皆減
船 舶	1		1				
そ の 他	6	4	7	5	10	5	100.0
焼 損 棟 数	21	11	7	25	13	△ 12	△ 48.0
全 焼	6	4	6	8	2	△ 6	△ 75.0
半 焼	4	2		6		△ 6	皆減
部 分 焼	3	2	1	4	8	4	100.0
ぼ や	8	3		7	3	△ 4	△ 57.1
建物焼損面積(m ²)	1,440	1,702	114	1,539	557	△ 982	△ 63.8
林野焼損面積(a)	1	115		3	21	18	600.0
死 者							
負 傷 者	2	2	2	3	2	△ 1	△ 33.3
り 災 世 帯 数	11	4	3	12	7	△ 5	△ 41.7
全 損	3	2	1	4	2	△ 2	△ 50.0
半 損	3			4	2	△ 2	△ 50.0
小 損	5	2	2	4	3	△ 1	△ 25.0
り 災 人 員	29	12	3	37	15	△ 22	△ 59.5
損 害 額 (千円)	83,669	94,100	1,743	129,698	60,778	△ 68,920	△ 53.1
建 物	61,736	91,128	1,734	128,453	60,488	△ 67,965	△ 52.9
林 野				76	264	188	247.4
車 両	1,107	2,818		1,149		△ 1,149	皆減
船 舶	20,723						
そ の 他	103	154	9	20	26	6	30.0
1件当りの損害額(千円)	4,648	6,721	134	7,629	3,039	△ 4,590	△ 60.2

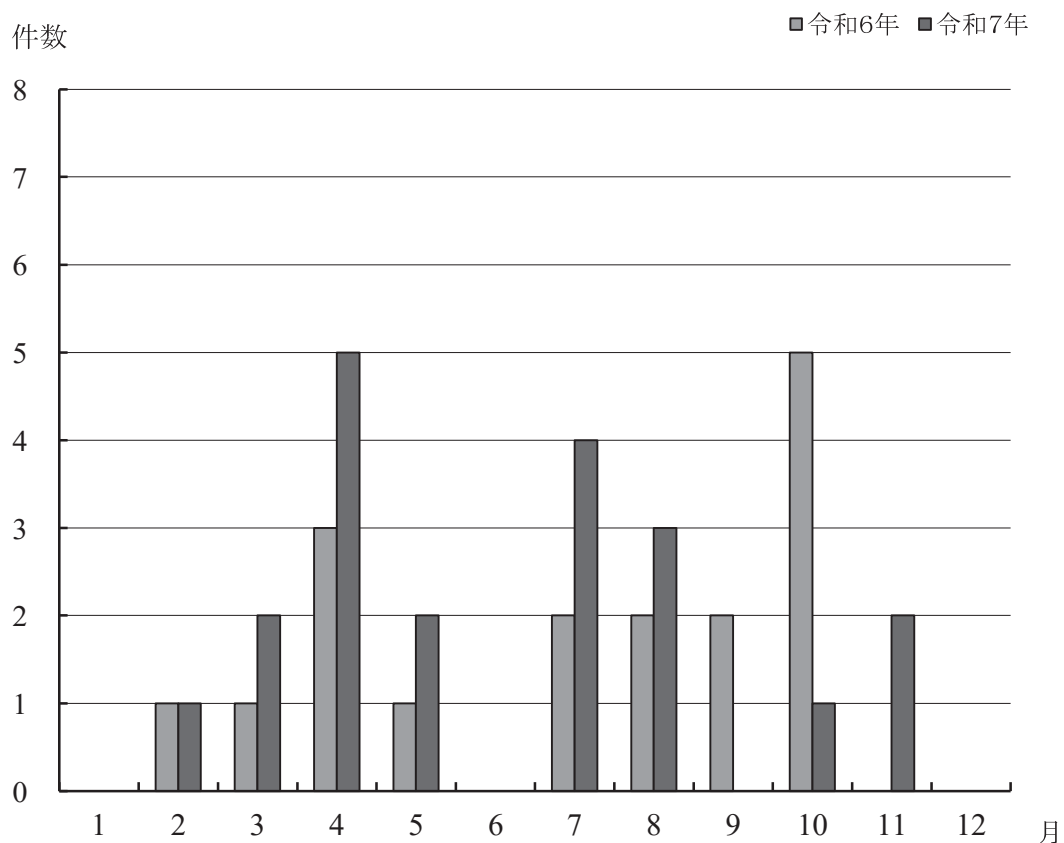
△は減少

4－2 町別火災発生状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

町 別 項目別	総 数	香美町				新温泉町		
		香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
火 災 件 数	20	12	8	3	1	8	2	6
建 物	8	4	4			4	1	3
林 野	2	1			1	1	1	
車 両								
船 舶								
そ の 他	10	7	4	3		3		3
焼 損 棟 数	13	8	8			5	1	4
全 焼	2	1	1			1		1
半 焼								
部 分 焼	8	5	5			3	1	2
ぼ や	3	2	2			1		1
建物焼損面積(m ²)	557	245	245			312		312
林野焼損面積(a)	21	4			4	17	17	
死 者								
負 傷 者	2	1	1			1		1
り 災 世 帯 数	7	6	6			1		1
全 損	2	1	1			1		1
半 損	2	2	2					
小 損	3	3	3					
り 災 人 員	15	13	13			2		2
損 害 額(千円)	60,778	51,741	51,681		60	9,037	682	8,355
建 物	60,488	51,656	51,656			8,832	478	8,354
林 野	264	60			60	204	204	
車 両								
船 舶								
そ の 他	26	25	25			1		1

4－3 月別火災発生状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

項目 月別	総 数	火 災 種 別					焼 損 棟 数				損 害 額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	
総数	20	8	2			10	2		8	3	60,778
1 月											
2 月	1	1					1		3	1	24,262
3 月	2	1				1			1		4
4 月	5		1			4					60
5 月	2	1				1			1		281
6 月											
7 月	4	1				3				1	50
8 月	3	1	1			1			1		682
9 月											
10 月	1	1					1		1		8,300
11 月	2	2							1	1	27,139
12 月											

4－4 時間帯別火災発生状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

時間 種別	総 数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総 数	20							1	1		1	4	1	4
建 物	8							1	1		1			1
林 野	2											1	1	
車 両														
船 舶														
そ の 他	10											3		3

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	1	4	1	1		1					
■ 夜 間	1	1		1		1					
□ 昼 間											
		3	1								

4－5 曜日別火災発生状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

区 分	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数	20	3	5	3	2	2	2	3
建 物	8	2	3	1			2	
林 野	2		1					1
車 両								
船 舶								
そ の 他	10	1	1	2	2	2		2

4－6 火災出動状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

区 分	総 数	香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
出 動 回 数	20	12	8	3	1	8	2	6
出 動 人 員	259	148	106	32	10	111	41	70
出 動 車 両	99	58	42	12	4	41	16	25

※ 火災1件当たりの平均出動人員13人、平均出動車両台数5台

4－7 覚知から放水開始までの所要時間

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放水した件数	17	6	2			9
5分未満						
5分以上10分未満	1					1
10分以上15分未満	1	1				
15分以上20分未満	5	3				2
20分以上25分未満	4					4
25分以上	6	2	2			2

※ 覚知から放水開始までの平均所要時間28分

4－8 放水開始から鎮火までの所要時間

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放水した件数	17	6	2			9
15分未満	3	1				2
15分以上30分未満	6	2	1			3
30分以上45分未満	1	1				
45分以上60分未満	2					2
60分以上	5	2	1			2

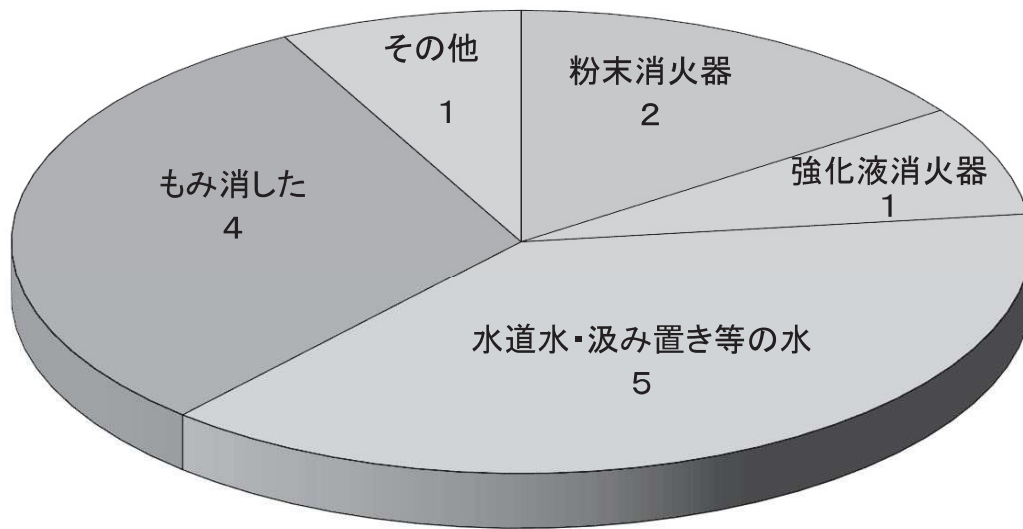
※ 放水開始から鎮火までの平均所要時間 53分

4－9 出火原因別火災発生状況

火災種別 出火原因	令 和 6 年						令 和 7 年					
	総数	建物	林野	車両	船舶	その他	総数	建物	林野	車両	船舶	その他
総 数	17	8	1	3		5	20	8	2			10
た ば こ												
こ ん ろ	1	1										
か ま ど												
風 呂 か ま ど												
炉							1	1				
焼 却 炉							1					1
ス ト ー ブ							1	1				
こ た つ												
ボ イ ラ ー												
煙 突 ・ 煙 道							1	1				
排 気 管												
電 気 機 器												
電 気 装 置	1	1										
電灯・電話等の配線												
内 燃 機 関	1			1								
配 線 器 具												
火 あ そ び												
マッチ・ライター												
た き 火	1					1	7		2			5
溶接機・切断機	3	3					1	1				
灯 火							1	1				
衝 突 の 火 花												
取 灰							1	1				
火 入 れ	4	1	1			2	2					2
放 火												
放 火 の 疑 い												
そ の 他	3			1		2	2	1				1
不 明	3	2		1			2	1				1

4－10 初期消火器具の使用状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)



4－11 火災以外の災害出動状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

区 分	総 数	香美町				新温泉町			管 外
		香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域		
総 数	548	293	188	77	28	254	132	122	1
検 索	13	9	7	2		4	2	2	
そ の 他	21	13	9	4		8	4	4	
誤 報	4	3	3			1	1		
虚 報									
支 援	510	268	169	71	28	241	125	116	1
災害応援									

救 急 救 助 編

救 急 ・ 救 助 の 概 要

令和 7 年中の救急出動件数は 1,884 件で、前年の 1,928 件と比較すると 44 件減少し、1 日平均 5.2 件出動したことになります。また医療機関への搬送人員は 1,643 人となっています。

事故種別ごとに出動状況をみると、急病が 1,110 件（58.9%）と最も多く、次いで一般負傷 368 件（19.5%）、転院搬送 195 件（10.4%）、交通事故 88 件（4.7%）の順となっています。

町別の出動件数、搬送人員は次のとおりです。

香美町	1067 件	915 人	新温泉町	814 件	728 人
〔 香住区	585 件	493 人	〔 浜坂地域	482 件	438 人
村岡区	345 件	305 人	〔 温泉地域	332 件	290 人
小代区	137 件	117 人	管外	3 件	0 人

搬送人員 1,643 人のうち、管内居住者は 1,439 人（87.6%）で、管内住民の約 19 人に 1 人が救急車を利用したことになります。

搬送人員を年齢別にみると、70 歳以上が 1,130 人（68.8%）と最も多く、次いで 60 ～ 69 歳が 174 人（10.6%）となっています。

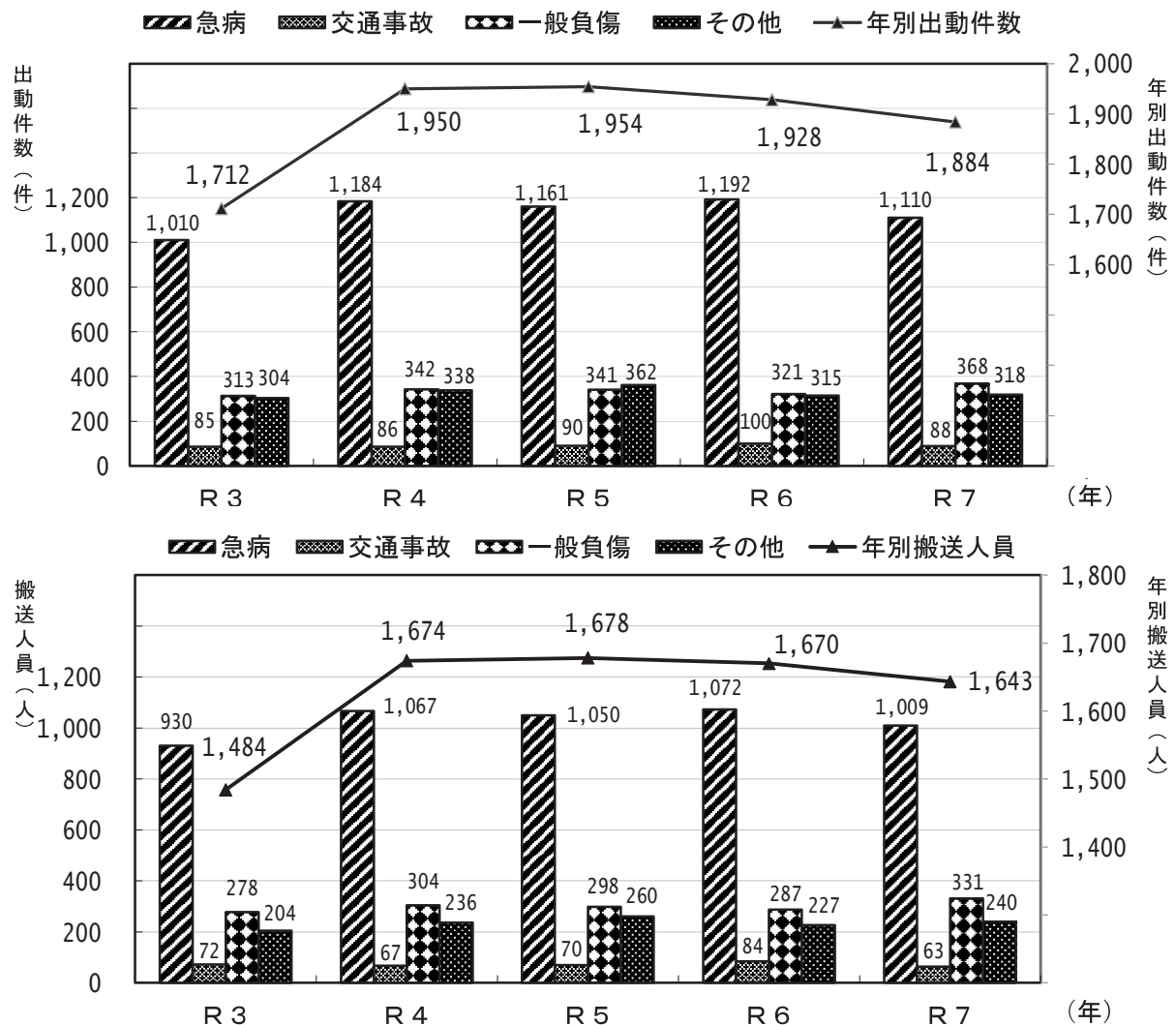
搬送人員 1,643 人の収容医療機関をみると、管外の医療機関に 1,211 人（73.7%）を搬送しています。また、早期に専門治療が必要な傷病者に対して、医療機関へ収容する前からドクターヘリ・カー医師による治療が開始され、120 人（7.3%）はドクターヘリでの搬送、172 人（10.5%）はドクターカーの医師同乗のもと医療機関へ搬送し、救命、後遺症軽減が図られています。

次に、令和 7 年中の救助出動件数は 35 件（管外出動 2 件を除く）で、前年の 37 件と比較して 2 件の減少となっています。この 35 件の救助出動に延べ 346 人が出動し、24 人の要救助者を救助しています。事故種別では、「その他の事故」が 13 件（37.1%）と最も多く、次いで「交通事故」が 11 件（31.4%）となっています。



「香美町香住区香住 トンネル内で発生した交通事故」

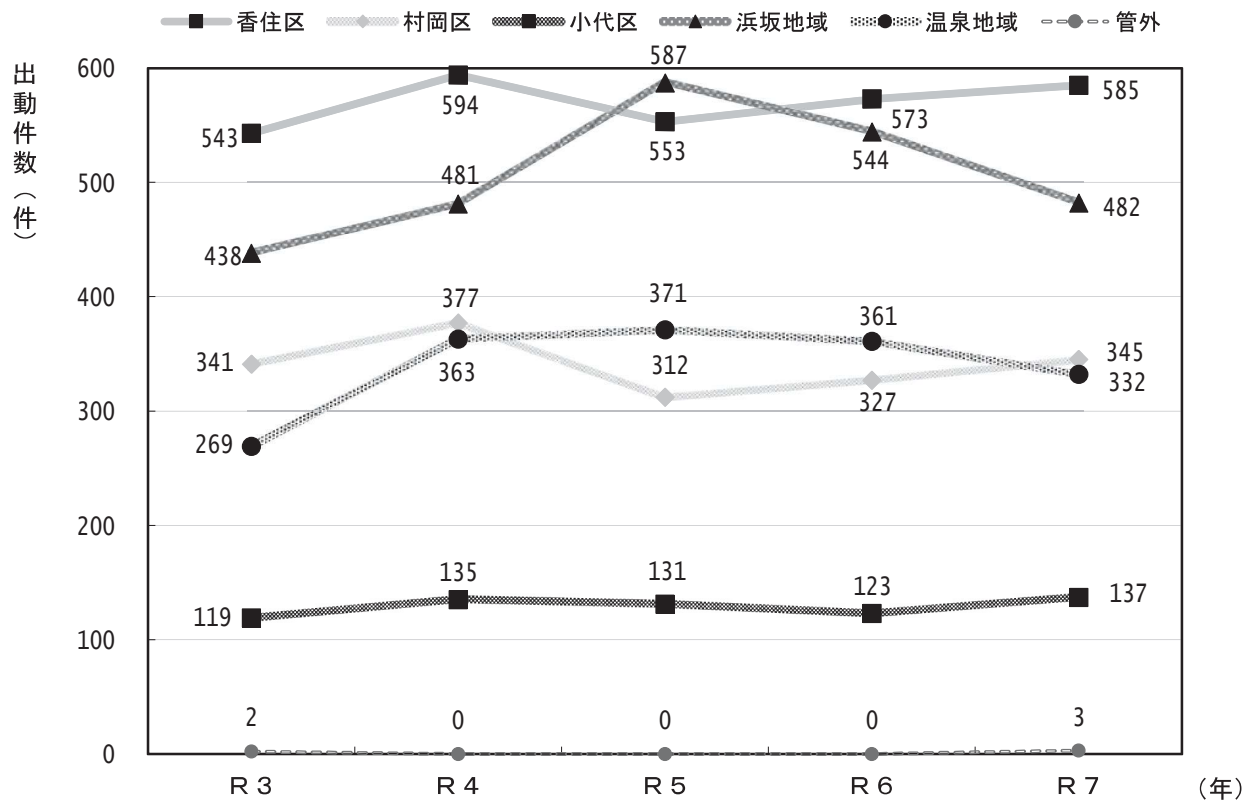
5-1 救急出動状況



(R 7. 1. 1 ~ R 7. 12. 31)

事故種別 年別	出動件数	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	搬送件数	搬送人員
R 3	1,712	11	2	7	85	20	11	313	1	6	1,010	167	70	9	1,478	1,484
R 4	1,950	7		8	86	40	12	342	1	10	1,184	174	73	13	1,666	1,674
R 5	1,954	5	3	8	90	55	16	341	1	6	1,161	191	67	10	1,672	1,678
R 6	1,928	12		9	100	20	16	321	4	11	1,192	181	51	11	1,660	1,670
R 7	1,884	8		7	88	23	13	368	2	9	1,110	195	49	12	1,640	1,643

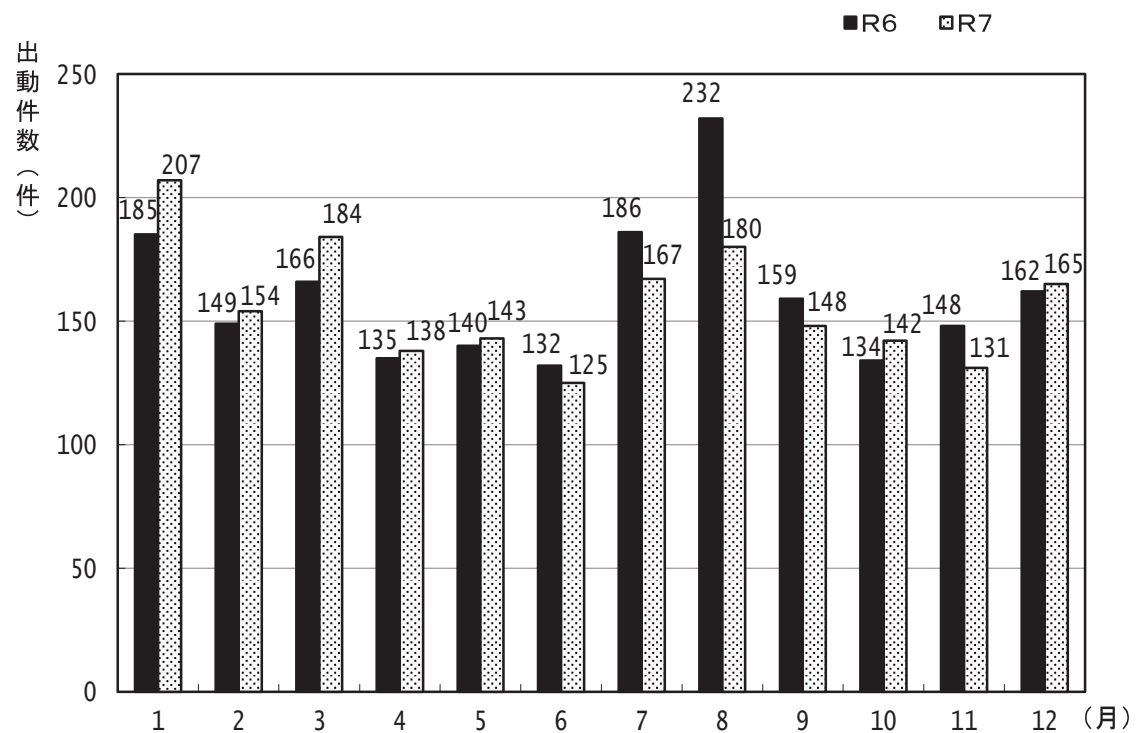
5-2 町別救急出動状況



(R 7. 1. 1 ~ R 7. 12. 31)

事故種別 町 別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他	搬 送 件 数	搬 送 人 員
総 数	1,884	8		7	88	23	13	368	2	9	1,110	195	49	12	1,640	1,643
香美町	1,067	4		4	44	15	9	210		5	621	115	32	8	912	915
香住区	585	4		4	29	12	4	87		2	360	61	16	6	491	493
村岡区	345				7	3	3	84		1	180	54	11	2	304	305
小代区	137				8		2	39		2	81		5		117	117
新温泉町	814	4		3	41	8	4	158	2	4	489	80	17	4	728	728
浜坂地域	482	1		3	26	6	2	88	2	2	280	59	11	2	438	438
温泉地域	332	3			15	2	2	70		2	209	21	6	2	290	290
管 外	3				3											

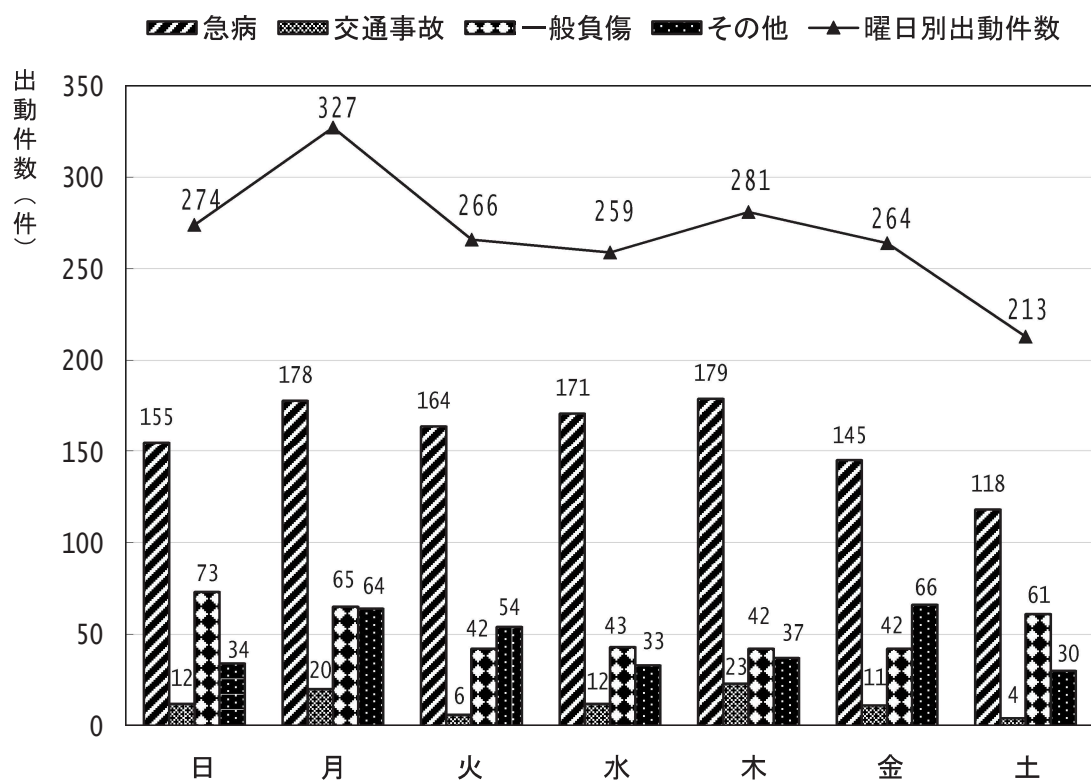
5－3 月別救急出動状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 月 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,884	8		7	88	23	13	368	2	9	1,110	195	49	12
1 月	207				4	1		52		1	126	16	7	
2 月	154	1			3	1	1	33			98	15	1	1
3 月	184	1		1	2	2		46			103	20	7	2
4 月	138				5			22		2	84	19	6	
5 月	143	1			15	2	2	24		2	78	17	2	
6 月	125				6	1	2	19			71	18	6	2
7 月	167	1		2	14	1	1	30			94	21	3	
8 月	180	1		2	5	4	2	28	1	1	120	9	7	
9 月	148				12	3	4	29		1	77	16	5	1
10 月	142	1			8	3		33			76	17	2	2
11 月	131	2			3	3	1	21		1	84	13	2	1
12 月	165			2	11	2		31	1	1	99	14	1	3

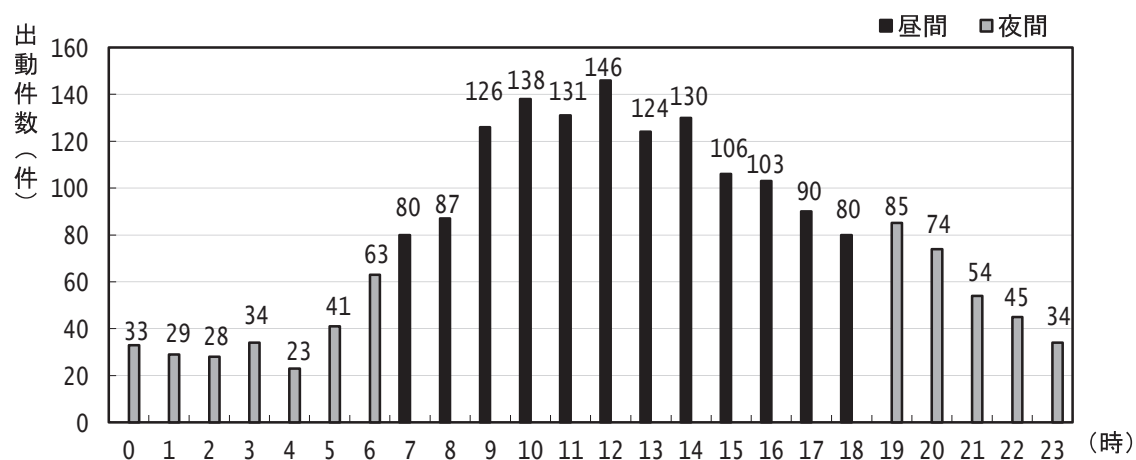
5－4 曜日別救急出動状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 曜日別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,884	8		7	88	23	13	368	2	9	1,110	195	49	12
日曜日	274	2		3	12		5	73		2	155	12	7	3
月曜日	327	3		2	20	1	1	65	1		178	41	14	1
火曜日	266	1			6	5	2	42		1	164	34	7	4
水曜日	259				12	3	1	43		1	171	23	4	1
木曜日	281			1	23	5	1	42	1	1	179	20	7	1
金曜日	264	2		1	11	4	2	42		2	145	48	6	1
土曜日	213				4	5	1	61		2	118	17	4	1

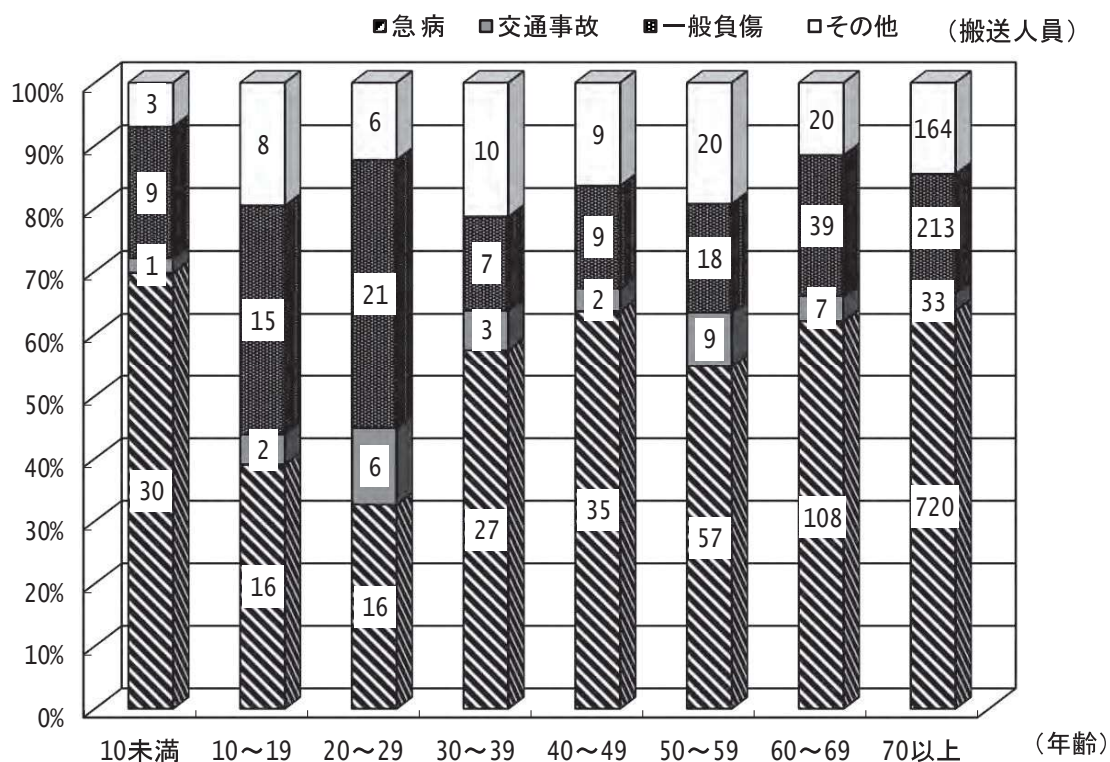
5－5 時間帯別救急出動状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 時間帯別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,884	8		7	88	23	13	368	2	9	1,110	195	49	12
0	33							3		1	28	1		
1	29				1			3	1		23			1
2	28					1		7			19	1		
3	34							4		1	29			
4	23				1			1			21			
5	41				1			9			31			
6	63	1			1	2		11			48			
7	80	1			3			18		1	56	1		
8	87				1	3		12			66	3	1	1
9	126	1			6	4		24			75	11	4	1
10	138			2	12	3	1	29			69	18	4	
11	131				12	4	2	21		2	63	21	5	1
12	146	1			8	2	2	30			67	23	12	1
13	124	1		1	4	2	2	26		1	56	25	4	2
14	130	1		3	13		1	29		1	48	25	9	
15	106				8	1		22			57	11	4	3
16	103	1			8			28			43	17	5	1
17	90			1	2		2	23			43	18	1	
18	80				1		1	16	1	1	49	10		1
19	85	1			3	1	1	15			58	6		
20	74				1			14			55	4		
21	54						1	10		1	42			
22	45							8			37			
23	34				2			5			27			

5－6 年齢別搬送状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 年 齢 別	総 数	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,643	2		3	63	23	12	331	2	6	1,009	191	1
10 未 満	43				1			9			30	3	
10 ～ 19	41			1	2		5	15		2	16		
20 ～ 29	49				6	3		21			16	3	
30 ～ 39	47				3	4	1	7		1	27	3	1
40 ～ 49	55				2	2	2	9			35	5	
50 ～ 59	104			1	9	3	1	18	2	1	57	12	
60 ～ 69	174	1			7	4	1	39			108	14	
70 以 上	1,130	1		1	33	7	2	213		2	720	151	

５－７ 発生場所別搬送状況

(Ｒ 7. 1. 1～Ｒ 7. 12. 31)

事故種別 発生場所別	総 数	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,643	2		3	63	23	12	331	2	6	1,009	191	1
住 宅	942	2			2	2		171	1	3	760		1
公衆出入場所	459				3	1	10	51	1	1	201	191	
仕 事 場	31					13					18		
道 路	111				50	1	2	41			17		
そ の 他	100			3	8	6		68		2	13		

５－８ 傷病程度別搬送状況

(Ｒ 7. 1. 1～Ｒ 7. 12. 31)

事故種別 傷病程度別	総 数	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,643	2		3	63	23	12	331	2	6	1,009	191	1
死 亡	20							3		1	16		
重 症	389			1	10	6	1	75		2	230	64	
中 等 症	539			1	18	9	2	84	2	2	317	103	1
軽 症	695	2		1	35	8	9	169		1	446	24	
そ の 他													

５－９ 現場到着所要時間別出勤状況

(Ｒ 7. 1. 1～Ｒ 7. 12. 31)

町 別 所要時間別	総 数	香美町				新温泉町			管外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	1,884	1,067	585	345	137	814	482	332	3
5 分 未 満	45	35	22	5	8	10	5	5	
5 ～ 9 分	516	339	224	83	32	177	61	116	
10 ～ 14 分	727	316	164	105	47	410	289	121	1
15 ～ 19 分	349	192	100	64	28	156	87	69	1
20 ～ 24 分	157	114	46	50	18	43	26	17	
25 ～ 29 分	65	50	25	22	3	15	12	3	
30 分 以 上	25	21	4	16	1	3	2	1	1

5－10 医療機関収容所要時間別搬送状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

町 別 所要時間別	総 数	香美町				新温泉町			管外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	1,643	915	493	305	117	728	438	290	
10 分 未 満									
10 ～ 14 分	1	1	1						
15 ～ 19 分	4	3	2	1		1	1		
20 ～ 24 分	36	31	25	4	2	5	4	1	
25 ～ 29 分	94	49	40	6	3	45	36	9	
30 分 以 上	1,508	831	425	294	112	677	397	280	

5－11 救急隊員が行った応急処置等の状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

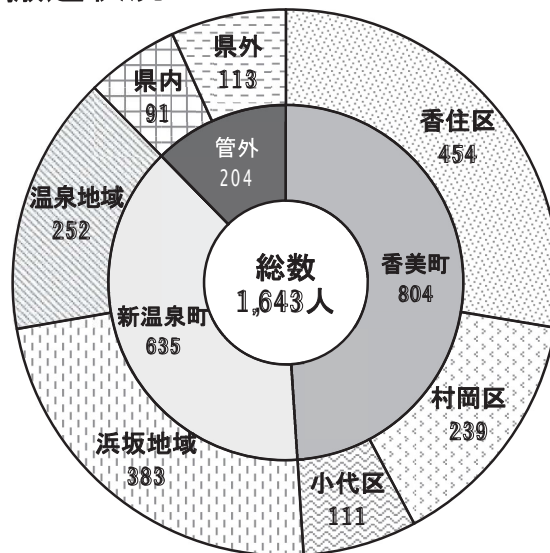
事故種別 応急処置等項目	総 数	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
対 象 人 員	1,643	1,009	63	331	240
総 数	8,985	5,592	391	1,758	1,244
止 血	37	4	6	23	4
固 定	167	7	49	92	19
人 工 呼 吸	6	4		1	1
胸 骨 圧 迫	2	1			1
胸 骨 圧 迫 自 動	1				1
心 肺 蘇 生	5	3	1	1	
心 肺 蘇 生 自 動	54	38		14	2
酸 素 吸 入	462	329	24	42	67
気 道 確 保	135	96	1	32	6
うち 用手等	86	63	1	17	5
うち 経鼻エアウェイ	1	1			
うち 喉頭鏡、鉗子等	6	3		3	
うち ラリングアルチューブ等	28	26		1	1
うち 気管挿管	14	3		11	
保 温	1,447	903	49	286	209
在 宅 療 法 継 続	19	18			1
被 覆	58	1	9	39	9
除 細 動	5	4			1
静 脈 路 確 保	91	70	2	15	4
うち CPA 後	46	31		13	2
うち CPA 前	45	39	2	2	2
薬 剤 投 与	46	30		14	2
ブドウ糖投与	2	2			
血 糖 測 定	64	60		1	3
血 圧 測 定	1,564	962	62	307	233
心音・呼吸音聴取	1,149	760	55	200	134
血中酸素飽和度測定	1,590	975	62	316	237
心 電 図 測 定	1,571	983	60	294	234
そ の 他 の 処 置	510	342	11	81	76

5－12 不搬送理由の状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 不搬送理由	総 数	火 災	水 事	難 故	交 事	通 故	運 競	動 技	一 負	般 傷	加 害	自 行	損 為	急 病	その他
総 数	247	6	4	26	1	38			3	105	64				
辞退(到着前)	7		1	2		3							1		
辞退(到着後)	88	1		8	1	17							59	2	
拒 否	4												4		
明らかな死亡	36		2			7			2	24	1				
他車(隊)搬送	31		1	12		7				8	3				
傷病者なし	13	5		4											4
誤報・いたづら	3														3
そ の 他	65							4		1	9	51			

5－13 居住地別搬送状況



(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

居住地別 事故種別	総 数	管内								管外		
		計	香美町			新温泉町			計	県 内	県 外	
			香 住 区	村 岡 区	小 代 区	浜 坂 地 域	温 泉 地 域					
総 数	1,643	1,439	804	454	239	111	635	383	252	204	91	113
急 病	1,009	929	528	302	161	65	401	248	153	80	37	43
交通事故	63	42	24	17	1	6	18	9	9	21	9	12
一般負傷	331	248	122	61	39	22	126	75	51	83	33	50
そ の 他	240	220	130	74	38	18	90	51	39	20	12	8

5－14 医療機関別搬送状況

(R 7. 1. 1～R 7.12.31)

町 別 出動件数等				総数	香美町			新温泉町			管外	
					香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域		
出 動 件 数				1,884	1,067	585	345	137	814	482	332	3
搬 送 件 数				1,640	912	491	304	117	728	438	290	
搬 送 人 員				1,643	915	493	305	117	728	438	290	
町 別 医療機関別				総数	香美町			新温泉町			管外	
					香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域		
収 容 医 療 機 関	管 内			431	234	157	49	28	197	115	82	
	香美町	香 住 区	救急告示公立病院	165	160	156	3	1	5	2	3	
			私 的 診 療 所									
		村 岡 区	公 立 病 院	64	64		43	21				
			私 的 診 療 所	8	8		3	5				
		小 代 区	公 立 診 療 所									
	新温泉町	浜坂地域	救急告示公立病院	194	2	1		1	192	113	79	
			私 的 診 療 所									
		温泉地域	私 的 病 院									
			私 的 診 療 所									
	管 外			1,211	681	336	256	89	530	323	207	
	鳥 取 県		救急告示公立病院	321	25	13	11	1	296	181	115	
			救急告示公的病院	98	2	2			96	58	38	
			救急告示私の病院	7	1	1			6	3	3	
			公 的 病 院	4					4	3	1	
			私 的 病 院	1					1	1		
			公 的 診 療 所									
			私 的 診 療 所									
		豊 岡 市	救急告示公立病院	539	465	289	135	41	74	46	28	
			ドクターヘリ	120	70	31	27	12	50	30	20	
			公 立 病 院									
		養 父 市	救急告示公立病院	118	116		82	34	2	1	1	
			私 的 病 院									
			私 的 診 療 所									
		朝 来 市	救急告示公立病院	2	1			1	1		1	
			私 的 診 療 所									
	兵 庫 県 下	救急告示公立病院	1	1		1						
	京 都 府	救急告示公立病院										
	医療機関以外（中継搬送地点等）				1				1		1	

5－15 支援出動状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

項 目 町 別		総 数				出動人員	出動台数
			救急・ヘリ支援	救急支援	ヘリ支援		
総 数		510	81	249	180	1,323	603
香 美 町		268	45	120	103	582	321
	香 住 区	169	31	90	48	418	206
	村 岡 区	71	10	25	36	114	81
	小 代 区	28	4	5	19	50	34
新 温 泉 町		241	36	129	76	740	281
	浜 坂 地 域	125	21	56	48	383	148
	温 泉 地 域	116	15	73	28	357	133
管 外		1			1	1	1

5－16 救急講習実施状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

講習別 町 別		総 数	普通救命講習	その他の救急講習
総 数	回 数	47	20	27
	人 数	876	283	593
香 美 町	回 数	17	10	7
	人 数	339	185	154
	香 住 区	回 数	7	2
		人 数	107	22
	村 岡 区	回 数	2	5
		人 数	48	132
	小 代 区	回 数	1	
		人 数	30	
新 温 泉 町	回 数	30	10	20
	人 数	537	98	439
	浜坂地域	回 数	4	11
		人 数	55	218
	温泉地域	回 数	6	9
		人 数	43	221

5－17 町別救助出動状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 町 別	総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数	35			11	4		1	6			13
救 助 人 員	24			8	2			4			10
香美町	22			7	2		1	4			8
香 住 区	13			5	2		1	1			4
村 岡 区	7			1				3			3
小 代 区	2			1							1
新温泉町	13			4	2			2			5
浜坂地域	9			2	2			1			4
温泉地域	4			2				1			1
管 外	2			2							

5－18 発生場所別救助出動状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 発生場所別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数		35			11	4		1	6			13
屋 内	住 居	7							5			2
	そ の 他 の 屋 内											
屋 外	道 路		8		8							
	水 面	内水面(池・川等)	4		2							2
		外 水 面(海)	4			4						
	山 岳		4		1							3
	そ の 他 の 屋 外		7					1	1			5
そ の 他		1										1

5－19 事故種別救助出動、活動人員

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

事故種別 隊員別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 人 員	計	346			126	50		8	35			127
	救 助 隊 員	95			34	16		3	9			33
	消 防 隊 員	97			33	16		2	8			38
	救 急 隊 員	134			59	18		3	18			36
	消 防 団 員	20										20
活 動 人 員	計	201			64	18			27			92
	救 助 隊 員	54			15	3			6			30
	消 防 隊 員	60			19	6			6			29
	救 急 隊 員	87			30	9			15			33
	消 防 団 員											

5－20 過去5年間の救助出動状況

事故種別 年 別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
令 和 3 年		35	1		13	5	2	4	1			9
令 和 4 年		30			13	3		3	1			10
令 和 5 年		42			16	5	4		3			14
令 和 6 年		37			16	6		1	6			8
令 和 7 年		35			11	4		1	6			13

通

信

編

通 信 の 概 要

火災や事故などで119番通報をすると、消防本部の通信指令室につながります。通信指令室には常時2名の職員が勤務しており、119番通報を受けて消防隊や救急隊を出動させ、必要に応じてドクターヘリ・ドクターカーの出動要請を行っています。また、火災の場合は防災行政無線により緊急放送を行うとともに、消防団員に対して携帯電話にEメールを送信し、火災の発生を知らせています。消防隊等の出動後は無線などで連絡を取り合い、現場活動に必要な情報の提供を行うとともに、関係機関への連絡など、消防活動の中核となる通信指令業務を統括しています。

当消防本部では、119番の受信から活動終了までの一連の事案管理をコンピューターで処理していることから、データの正確性を確保するため、家屋や水利の調査等を定期的に行い、その都度データの更新をしています。

令和7年中の119番受信総数は2,660件で、その内訳は緊急電話が1,592件、非緊急電話が1,068件でした。緊急電話のうち携帯電話からの通報は741件でした。また、聴覚や言語等に障がいのある方が、携帯電話やスマートフォン等のインターネット機能を利用して、簡単な操作で素早く119番通報ができる「Net119緊急通報システム」の運用を行っており、令和7年中の利用総数は21件で、その内訳は練習2件、試験19件でした。さらにスマートフォンで119番通報してきた人に動画の送信を依頼し、消防隊到着前に現場の映像を通信室で確認できる「Live119映像通信システム」の運用も行っており、令和7年中の利用総数は103件で、その内、災害時の映像通話8件、ファイルの送受信2件でした。



高機能消防通信指令施設

6－1 119 番通報受信状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

区 分	緊 急 電 話			非 緊 急 電 話				
種 別	火 災	救 急	他 災 害	いた ず ら	間 違 い	試 験	問 合 せ	そ の 他
件 数	20	1,569	3		78	445	38	507
合 計	1,592 （ 741 ）			1,068 （ 290 ）				
総 数	2,660 （ 1,031 ）							

() 内は携帯電話

6－2 Net119・Live119 利用状況

(R 7. 1. 1～R 7. 12. 31)

Net119 緊急通報システム利用状況						
登 録 者 数			総 数		8	
			新規登録者数			
総 数	通 報			練 習	試 験	
	救 急	火 災	その他			
21				2	19	
Live119 映像通信システム利用状況						
総 数	映像通話		位置情報の取得		ファイルの送受信	
	災 害	訓練・試験	災 害	訓練・試験	災 害	訓練・試験
103	8	61		3	2	29

消 防 団 編

消 防 団 の 概 要

現在、管内には香美町消防団と新温泉町消防団の2消防団があります。両町に合計48分団が設置され、消防ポンプ自動車16台、小型動力ポンプ付積載車67台、小型動力ポンプ40台を配備し、1,369人（平均年齢44.9歳）の消防団員が活躍しています。昨年発生した火災に対し、延べ128台・950人が出動しました。

- 4月13日 香美町出初式 （於 香住区中央公民館）
- 4月13日 新温泉町出初式 （於 夢ホール）
- 5月9日 美方郡消防協会総会 （於 ゆめ春来）
- 5月18日 全但消防協議会総会 （於 夢ホール）
- 6月29日 消防団幹部研修 （於 勤労者体育センター）
- 11月23日 ひょうご消防のつどい2025 （於 姫路市）



美方郡消防協会幹部研修

7-1 消防団の消防力

(R 8. 4. 1 現在)

消防力 町 別	消 防 団					
	分 団 数	団 員 数		消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポンプ付 積 載 車	小型動力 ポ ン プ (積載車分除く)
		定 員	実 員			
総 数	48	1,719	1,369	16	67	40
香 美 町	27	947	791	7	42	11
新温泉町	21	772	578	9	25	29

7-2 年齢別消防団員数

(R 8. 4. 1 現在)

町別 年齢	年 齢 分 布	総 数	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		1,369	791	578
～ 19		1	1	
20 ～ 21		4	2	2
22 ～ 23		6	4	2
24 ～ 25		23	17	6
26 ～ 27		30	18	12
28 ～ 29		30	18	12
30 ～ 31		39	28	11
32 ～ 33		58	33	25
34 ～ 35		61	38	23
36 ～ 37		70	50	20
38 ～ 39		78	44	34
40 ～ 41		98	61	37
42 ～ 43		110	59	51
44 ～ 45		105	61	44
46 ～ 47		115	68	47
48 ～ 49		101	55	46
50 ～ 51		104	55	49
52 ～ 53		87	49	38
54 ～		249	130	119

(平均年齢 44.9 歳)

7-3 火災の発生状況と消防団の出動状況

(R 7. 1. 1 ~ R 7. 12. 31)

項 目 町 別	建物火災 の 発生件数	出動人員	出動車両	建物火災 以 外 の 発生件数	出動人員	出動車両
総 数	7	412	51	15	538	77
香 美 町	3	289	29	9	390	50
香 住 区	3	289	29	5	294	34
村 岡 区				3	56	10
小 代 区				1	40	6
新温泉町	4	123	22	6	148	27
浜坂地域	2	59	9	3	88	14
温泉地域	2	64	13	3	60	13

7-4 消防団員の研修状況

(R 7. 1. 1 ~ R 7. 12. 31)

項 目 町 別	総 数	研 修 内 容	回 数	参加人員	消防職員 派遣人数
総 数	25		25	1,304	97
香 美 町	15		15	769	52
香 住 区	6	訓 練 札 式	1	8	7
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	5	328	28
村 岡 区	4	訓 練 札 式	1	10	4
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	3	167	5
小 代 区	5	訓 練 札 式	1	34	
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	4	222	8
新 温 泉 町	9		9	441	35
浜坂地域	4	訓 練 札 式	1	4	7
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	3	285	13
温泉地域	5	訓 練 札 式	2	60	9
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	3	92	6
消 防 協 会	1	教 養	1	94	10
		消防操法大会			

消 防 年 報

令和7年(令和8年版)

発 行 令和8年7月

編 集 美方広域消防本部

〒669-6803

兵庫県美方郡新温泉町今岡257-1

TEL 0796-92-0119

FAX 0796-92-0594

<http://www.kouiki-mikata.jp/mikata-fd/>



この年報は再生紙を使用しています